

# 光

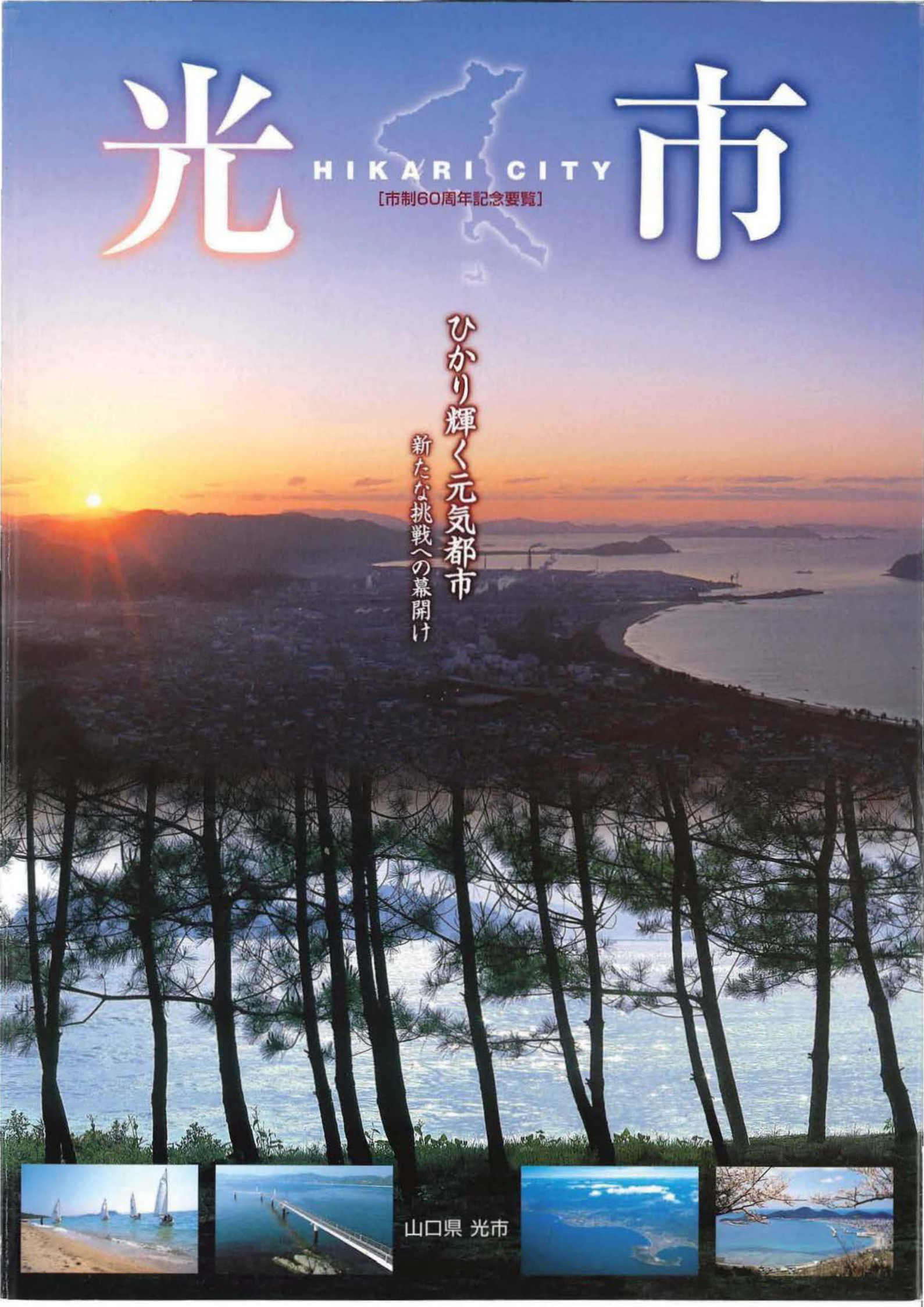
HIKARI CITY

[市制60周年記念要覧]

# 市

ひかり輝く元気都市

新たな挑戦への幕開け



山口県 光市





### Greeting by the Mayor of Hikari City, Mr. Yasuyoshi Sueoka

Hikari adopted the municipal system and became a city on April 1st 1943, and this April we celebrate the 60th anniversary of its founding. The city, which was founded in the turbulent Showa era, has developed through the understanding and co-operative efforts of past and present its citizens who have worked hard to create and maintain a comfortable living environment in beautiful surroundings. It is anticipated, however, that our living environment will be dramatically changed by the sharp decrease in birth rate and the resultant increase in the number of elderly citizens by the worsening environmental pollution by an increasingly informationalized society, and by possible merger of Hikari with an adjoining town. In these circumstances, the recording of Hikari's long history of 60 years, including a picture of present-day Hikari, that is published in the 'city guide', is useful. It not only provides us with the opportunity to look back on various governmental affairs that have been dealt with, but also leads us to the decisions that will help us overcome these difficult times with courage and passion. We think together and put our heads together toward a new age, and build the city full of hopes and dreams "creating together" and "working together" towards an "Active City where People, Streets and Nature Shine Together".

April 1 2003

### ごあいさつ



光市長 末岡 泰義  
光市は昭和18年4月1日に市制を施行し、本年4月に、記念すべき60周年を迎えました。

激動の昭和史の中で誕生した私たちのまち光市は、多くの先人のご努力と市民の皆様の市政に対する

ご理解ご協力により、美しい自然環境を残し、暮らしやすい都市環境の実現を目指しながら、今日まで発展してまいりました。

しかしながら、今後、急速に進む少子高齢化や深刻化する環境問題、高度情報化、合併問題など、私たちを取り巻く環境は大きく変化していくことが予想されます。

このような状況の中、市勢要覧の発刊を通じ、光市の60年の歩みと現在の姿を記録することで、これまでのさまざまな市政の歴史を振り返るとともに、改めて、勇気と情熱を持って厳しい時代を乗り越えていきたいと決意しております。

新たな時代に向かって、市民の皆様とともに考え、知恵を出し合い、「共創・協働」により、夢と希望の持てる「人も 街も 自然も ひかり輝く元気都市」を創造していきたいと考えております。

平成15年4月1日

# 自然が、街がきらめき、 人が響きあうまち

|                    |    |
|--------------------|----|
| 市長あいさつ             | 1  |
| 光市ガイドマップ           | 2  |
| 光ときめき紀行            | 4  |
| ふるさとづくりの宝物         | 12 |
| CONTENTS           |    |
| 輝く人、輝く技            | 16 |
| 未来を拓く60年の系譜        | 20 |
| 人も街も自然もひかり輝く元気都市・光 | 28 |
| 統計資料               | 58 |
| 行政・議会              | 64 |



# 光市ガイドマップ

## HIKARI CITY GUIDE MAP

きらめく海原は、太陽の表情を映し、松の木は、静かに波の音を聞いています。  
豊かな自然と人が重なり合ってきた歴史は特有な文化としてまちに刻まれています。

光市は、山口県の東南部、周南工業地帯の東部に位置し、瀬戸内海国立公園の一部を含む、自然景観の優れた人口約4万8千人の都市です。市域北西部を島田川が貫流して周防灘に注ぎ、中心地域は河口デルタを形成して、その両端に西日本屈指の海水浴場として知られる室積・虹ヶ浜の両海水浴場の白砂青松の海岸が広がっています。気候は瀬戸内式気候であり、降雨量も少なく温暖な地域です。このような臨海都市としての自然的地理的条件は、市民の良好な居住環境となり、さらには、産業活動を進めていくうえでも優れた条件となっています。



1 フィッシングパーク光



2 冠山総合公園(日本庭園)



3 みたらい燈籠堂



4 虹ヶ浜海岸から見た夕景

### 位置

市役所の所在地 (東経131度56分41秒)  
光市中央六丁目1番1号 (北緯 33度57分31秒)



5 浅江神社



6 光ふるさと郷土館



7 萩の平展望台



8 島田川



9 周防柱松



10 室積台場



11 普賢寺



12 八海観音堂



13 室積キャンプ場



水産加工品



瀬戸内海国立公園

至柳井市

梶取岬



# 光と風

光ときめき紀行  
海と花のオアシス



**フィッシングパーク光: Fishing Park Hikari**  
天然の良漁場を利用したフィッシングパーク。一年を通して魚類が豊富で、気軽に釣りを楽しむことができます。



**虹の松原: Niji No Matsubara (pine grove)**  
これらの松林は風や飛砂などから住宅や道路を守るとともに、森林浴や海水浴など市民の憩いの場として親しまれています。

## 瀬戸内海国立公園 室積・虹ヶ浜海岸

瀬戸内海国立公園に含まれている両岸は「日本の渚・百選」や「日本の白砂青松100選」「日本の水浴場88選」に選ばれた美しい海岸です。昔から地域の人々が努力して守ってきた自然の美の賜物です。

### Murozumi/Nijigahama Beach

(Seto-Inland Sea National Park) The beach has been designated as a national park. It is beautiful and has been selected among "One Hundred Famous Beaches of Japan", "One Hundred Famous White Sands & Green Pines of Japan", and "Eighty-eight Famous Swimming Resorts of Japan". Its beauty is thanks to the efforts of those who have protected it and preserved it since the old days.

## 海のおすすめ スポット

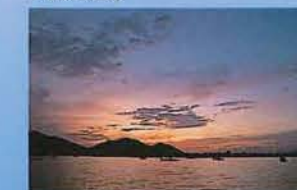
西日本屈指の海水浴場はマリンスポーツやキャンプにも最適。また、室積半島の南側沿岸では貴重なクサフグの産卵を見ることができます。



**室積キャンプ場:**  
Murozumi Camping Site



**ウインドサーフィン:**  
Windsurfing



**室積海岸から見た夕景:** The evening coast viewed from Murozumi Beach



**クサフグの産卵:**  
Spawning of the fish called kusafugu

白い砂、青い海、濃い緑をたたえた松林。今でもこうした昔ながらの海岸線が残っている光の海は一年を通して美しく、夏になると県内外から多くの観光客が集い、さらに眩しい輝きを放ちます。

White sand, blue sea and dark-green pine groves. The sea with a coast line that has remained unchanged since old times is beautiful throughout the year and is visited by many swimmers in summer.



**御手洗湾: Mitarai Wan (bay)**

弧を描くように突き出た象鼻ヶ岬に囲まれた波静かな御手洗湾。峨嵋山樹林など周辺の自然環境にも恵まれています。





## 丘のおすすめ スポット

一年を通じたくさんの水鳥たちが集う島田川や市民の憩いの場となっている河川公園をはじめ、光市には豊かな自然と戯れることができるスポットが満載です。



島田川河川公園:  
Shimata Gawa Kasen Koen (river park)



秋の平展望台: Hagi No Daira  
Tenbodai (observatory)



周防の森ロッジ: Suo No Mori Lodge



峨嵋山樹林: Gabison Jirin (mountain woods)



西河原緑地: Nishigawara Ryokuchi  
(green - no)

あじさい苑: Ajsai En (hydrangea park)  
光スポーツ公園の丘陵に咲き乱れるあじさいは、ガクあじさい、ローレライなど20数種・約15,000株ほどが植えられています。

# 光と風 海と花のオアシス



冠山総合公園(梅の里): Kanmuriyama General  
Park (Japanese apricot garden)  
菅原道真公ゆかりの冠天満宮に隣接する梅の里には、30数種・約2,000本の梅があり、赤や白、薄紅の花が咲き誇りはじめると、園内いっぱいに春の香りが漂います。



冠山総合公園(日本庭園): Kanmuriyama  
General Park (Japanese garden)  
公園の中央に位置し、梅の里(冠梅園)へと繋がる庭園は、四季を通じていろいろな花木を楽しむことができます。

緩やかな周南丘陵に囲まれた光市は、今なお市内の至るところに、すばらしい自然が残っています。四季折々に咲き誇る花々や、森の中を飛び回る野鳥や昆虫たちとふれ合ったりなど、心ゆくまで自然を堪能できます。

Hikari City is surrounded by gentle hills and even now preserves many wonders of nature, such as the blooms of each season, and the birds and insects that fly around in the woods.



冠山総合公園(オートキャンプ場):  
Kanmuriyama General Park (auto camping site)  
充実した設備と素晴らしい眺めが人気のオートキャンプ場は3月から11月まで緑の中でゆったりアウトドアを楽しめます。

## 四季を通じて花木が楽しめる 冠山総合公園

豊かな緑とゆとりのある園内には、日本庭園や修景池、せせらぎ水路、芝生イベント広場などがあり、訪れる人々にやすらぎと潤いを与えてくれます。

Kanmuriyama General Park  
This spacious and green tree-covered park has many attractions including a Japanese garden, and affords visitors much pleasure and tranquility.



総合管理棟: Sogo Kanrito (general control building)  
公園入口付近の総合管理棟には売店やレストラン、研修室などがあり、気軽に利用することができます。





悠久の時へ誘うロマン回廊

光ときめき紀行

# 時

## 歴史のおすすめスポット

まちに自然と調和している往時を偲ばせる史跡は、先人の業を改めて確認させるとともに、私たちの日々の生活にうおいとぬくもりを与えてくれます。



早長八幡宮: Hayaoza Hachimangu Shrine



清鏡寺: Seikyoji Temple



冠天満宮: Kanmuri Tenmangu Shrine



みたらい燈籠堂: Mitarai Torodo (reproduction of old lighthouse)



室積台場: Murozumi Daiba (remains of an old gun fixed in a fort)

## 海の守護仏を祀る 普賢寺

昔から「海の菩薩」として全国各地から広く信仰を集めてきました。境内には、平康頼の歌碑や、雪舟作と伝えられる枯山水の庭園(県指定名勝)など見るべきものが多くあります。

### Fugenji Temple

This temple, which has attracted many believers of the God of the sea since the old days, contains many historic assets worth seeing, such as the Japanese dry garden (now, a Prefectural Government-designated scenic spot). The garden is said to have been built by Sesshu, the monk painter of Muromachi Period (1392-1573).

室町時代より山陽海路の要衝として繁栄した室積の町並みをはじめ、市内に数多くある歴史遺産から、いにしえの人々のメッセージが現代に伝わってきます。すべてがどこにもない光だけの宝物です。

The streets and buildings of Murozumi that have prospered as an important focus of commercial sea routes since Muromachi Period preserve many links with its glorious past.



古き港町風情漂う

## 海商通り

江戸から明治にかけ、北前船の寄港地として回船問屋などで栄えた室積の面影を残す海商通り。格子づくりの家々が立ち並び、古い家屋を活かした土産品店も人気を集めています。

### Kaisho Dori Street

This street preserves well the former prosperity of Murozumi, that was flourishing as a port for commercial ships from the Edo to Meiji period.



長州藩撫育方御蔵会所跡: Remains of old government branch offices controlling commercial activities.



向山文庫: Kozan Bunko (library)



周防国造在所之地碑: Suo Kunitzukuri Zaisho No Chihi (monument dedicated to the founding of Suo Province)



岩屋古墳: Iwaya Kofun (remains of ancient tomb)



光ふるさと郷土館: Hikari Furusato Kyodokan (history museum)



浅江神社: Asae Shrine



シャクナゲ苑: Shakunage En (rhododendron garden)

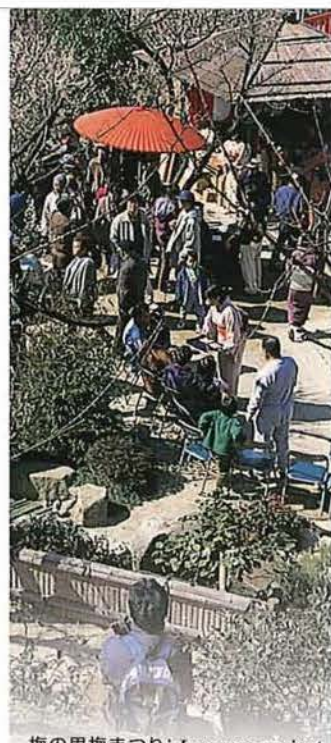


八海観音堂: Hakkai Kan-Non Do (temple)



八海観音堂の鯛口 (市指定文化財) Hakkai Kan-Non Do Waniguchi (gong, the city-designated cultural asset)





梅の里まつり: Japanese apricot garden ("ume" blossom festival)

古式ゆかしい伝統行事や、四季の美しい花々を愛でるお祭り、市民のパワーを結集して行う各種イベントなどが1年を通じて開催されます。まちは訪れる人々の笑顔でいっぱいになり、活気に満ち溢れます。

In this park many events are carried out throughout the year, including a ceremony held in accordance with old rite, and a seasonal flower festival.

光ときめき紀行  
年に一度の晴れ舞台

華



冠山元氣絵巻 (H14年実施): Kanmuri Yama Genki Emaki (music event)



あじさいまつり: Aijisai Matsuri (hydrangea festival)



普賢まつり: Fugen Matsuri (temple festival)



光まつり: Hikari Matsuri (city festival)

昭和35年に産業祭としてスタートし、市民総出で盛り上げるパレードや多種多様なパフォーマンスが繰り広げられます。

## 煌めく真夏の祭典 光花火大会

光市を代表する夏の風物詩で、約2,700発の花火が御手洗湾の真夏の夜空を美しく彩ります。毎年涼を求める多くの人々にぎわいます。

### Hikari Fireworks Exhibition

This exhibition in which about 2700 fireworks are set off is one of the main events typifying the summer of Hikari City, and is visited by many people who seek to escape the heat.



## その他のイベント

「島田人形浄瑠璃芝居」「早長八幡宮秋まつり」などの郷土色豊かな伝統行事をはじめ、山海の恵まれた自然を生かした楽しいイベントが行われます。



周防柱松: Suo Hashira Matsu (fire festival)



サンドアート in ひかり: Sand Art in Hikari



杵崎神社奉納相撲: Sumo wrestling consecrated to Kinezaki Shrine



全国マリンスポーツフェア (H14光市で実施): National Marine Sports Fair



島田人形浄瑠璃芝居: Shimada Ningyo Joruri Shibai (puppet show)



早長八幡宮秋まつり: Autumn Festival of Hayaosa Hachiman Shrine

### 光市祭りカレンダー

|                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 梅まつり [2月上旬~3月上旬]     | 光花火大会 [7月最終土曜日]      |
| 長徳寺市 [3月18日・19日]     | おっぱいまつり [8月]         |
| ひかるちゃんの桜まつり [4月上旬]   | 周防柱松 [7月最終日曜日]       |
| 牛島えびすまつり [4月下旬]      | 島田人形浄瑠璃芝居 [8月上旬]     |
| しゃくなげまつり [5月上旬]      | 杵崎神社奉納相撲 [9月第1日曜日]   |
| 普賢まつり [5月14日~15日]    | 早長八幡宮秋まつり [10月第1日曜日] |
| 光まつり [5月第4日曜日]       | 冠天満宮秋まつり [10月第3日曜日]  |
| 椿まつり [5月下旬]          | ひかり物産まつり [11月(予定)]   |
| あじさいまつり [6月第2・第3日曜日] | 普賢寺今昔市 [毎月第4日曜日]     |



# 郷土の素材を愉しむ

象鼻ヶ岬に囲まれた室積の港は、波静かな天然の漁港。近海で獲れた新鮮な素材は、卓越した職人の技で、その持ち味をそのままに、あるいはさらに風味豊かに器に盛られて、「食」への好奇心をかきたてる。

郷土料理の良さを現代に生かしながら、海・風・光、そして人がつむいだ郷土の「素材」をおいしくいただく。



光市郷土料理コース (CHIDORI DINING)



はもしゃぶ会席 (料理旅館かな久)



室積はもづくし (かんぼの宿光)



瀬戸内ハモ会席・セグロ鰯 (こやま)

## ふるさと光の郷土料理

瀬戸内海に面する光市では、昔から漁業が盛んで、ハモやセグロイワシなどの水産物が有名です。また梅の里 (冠梅園) では、毎年たくさんの梅が実り、これらの食材を生かした創作郷土料理を市内10ヶ所の各店で堪能することができます。

Hikari's Local Foods. Hikari City faces the Setonai Inland Sea and is well known for its products made from fish called hamo or seguroiwashi. Also, trees in the Kanmuri Baien park bear a lot of ume apricots every year and the creative local foods using the fruit or its characteristics can be eaten at ten different restaurants in the city.



梅しらうおそうい (ささ乃や)



小鯛とはものミニ会席 (光オリエンタルホテル)



和会席・ハモづくし会席 (光井倶楽部)



鰯寿し (小蜂)



いわし会席 (ホテル松原屋)



ふるさと会席 (遊膳)





光市には新鮮な農産品や水産品をはじめ、地元ならではの特産品がたくさんあります。豊かな自然と歴史に育まれてつくられた特産品は、どれも自慢の一品ばかり。これらの特産品は市内の各販売店や冠山総合公園内の売店でお買い求めできます。



かりかり甘梅・合格梅・梅ジャム・ひかりみそ他



竹炭かぐや姫・竹酢アトビノン・エコライフ

## 自然と歴史と英知に育まれた、光の特産品



ステンレス加工品 名刺・包丁・マグカップ 他

### 加工品

高い技術の中から生まれたステンレス加工品の数々。ステンレス製なのでサビにくく、手入れが簡単で使い易いと評判です。贈り物としてもとても喜ばれる品です。



ひかり冠梅(梅酒)・ひかりの風まち

### 農産品・竹炭・酒

梅の里(冠梅園)で収穫された梅を使用して、「梅ジャム」「かりかり甘梅」などの加工品や梅酒「ひかり冠梅」を作っています。また「竹炭かぐや姫」「竹酢アトビノン」などの竹炭加工品も有名です。

### 水産品・民芸品

豊かな海の幸を利用した秋イリコや干しエビ、焼きエビ、ちりめんじゃこなどの水産加工品をはじめ、水産物をかたどったかわいらしい民芸品もお土産におすすめです。



水産加工品

干しエビ・焼きエビ・秋イリコ・焼きあなご・ふぐ一夜干し・ちりめんじゃこ・でびらかれい・ひじき・うに 他



民芸品

土鈴「光ふく」・陶芸品「ふぐの箸置き」 他

### 飴・銘菓

たくさんの種類の飴に、「虹の松原」「鼓の海」「光の里」など、環境に恵まれた自然の中において、歴史と伝統に育まれた銘菓の数々を楽しむことができます。



飴 カンロ飴・くろあめ・ニューナッツボン・のど飴・春宇金飴



銘菓

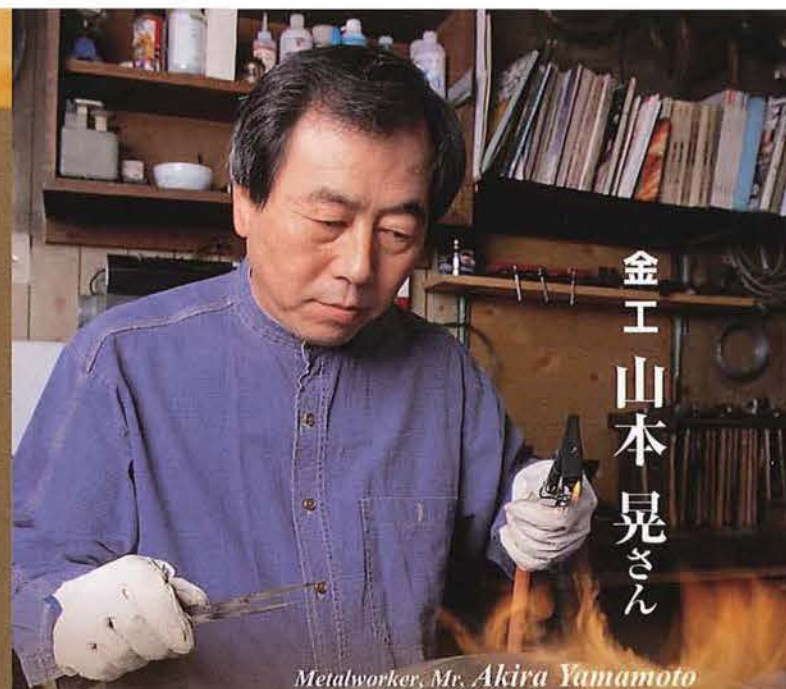
鼓の海・虹の松原・光の里・鬼彦・梅ごころ・海ねこ・光の幸・月でひろった卵・島田川・焼きたてクッキー 他

Hikari city has many specialties that have been produced in nature and history, including fresh vegetables and marine products. Each of them is the city's pride. They are available from shops or the park stands.



# 輝く人 輝く技

こころ熱き人



金工 山本晃さん

Metalworker, Mr. Akira Yamamoto

「最初に模型の段階でデザインを決め、金工に入ります。硬い金属をいかに思い通りにコントロールして形をつくっていくか、これが金工の最初の魅力ですね。」最後に薬品で酸化するとうるさく色が出てくるが、その時に金属に魂が入る。こだわりの作品は3、4ヶ月ぐらいかかるものもある。

## こだわりの金工を拝見

「彫金」と「鍛金」という技法を合わせて、金属を素材にした器などの作品をつくる金工。主に、異なる金属を銀と真ちゅうの合金、銀磁でつなぎ合わせる「鍛金」の一種、「接合せ（はぎあわせ）」が用いられる。金属を文様に合わせて切り抜き、別の金属をはめ込む「切嵌銀嵌（きりめぞうがん）」という技法も作品の中で表現されている。



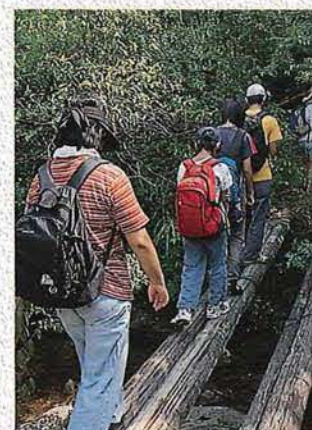
## 金属に魂を吹き込む。

平成14年、県指定無形文化財保持者に認定された山本さん。工業デザイナーとしての仕事とジュエリー修行、その2つから得た形態、素材感覚をもって、金工の世界に飛躍し、次々と作品を生み出している。形と文様を同時に立ち上げる技法は、繊細なグラデーションによって、いっそう詩情豊かな世界が表現されている。

Mr. Yamamoto was selected as a Prefectural Government-designated intangible cultural asset in 2002. Since then he has been producing metal works using his long experience as an industrial designer and jeweler. His technique is unique in that the shapes and patterns are fabricated simultaneously to form a delicate gradation.



## 輝く人 技



観察会で熊毛町の黒岩峡に向かう。

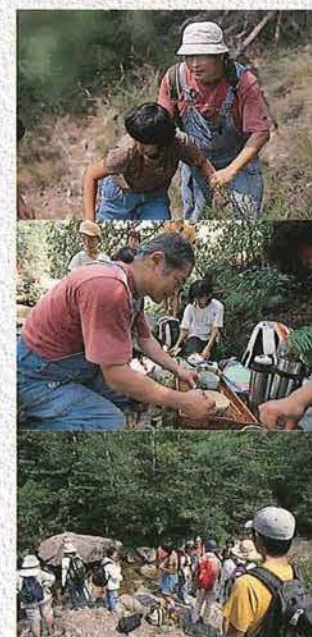
「島田川に魚が減ってきたという話を聞いて、観察、素描を描き始めました。次第に魚の生態系と環境問題を一緒に考えるようになり、対象はどんどん広がっていきましたね。」今、島田川には約70種類の魚が生息するという。絵を描きながら、自然が恵っていくのを見過ごして創作はできないと、次世代のために自分の体験を多くの人に伝え続けている。



## 一人くらい自然をしっかりと見ている人間がいてもいい。

### 懐が深い自然の観察

目の前の生命体を見た時の子どもの感動は大人とは違う。カフトガニの卵やマスの産卵を見せたりすると、子どもは泣きながら「何でオスが死ぬん」と言う。子どもが「かわいそうだ」と言うが、「かわいそうなことではないんだよ」と教えてあげる。自然は懐が深い。



月3回、島田川を中心に「親と子の観察会」を開いている。子どもの感動が親に伝わり、親から返ってくる言葉に子どもは自分の感動に確信を持つようになる。水辺の生き物に触れながら、命や愛情を感じ、感性を磨かせて欲しいと願う。11年前に会社勤めにピリオドをうち、絵画教室を開くなど二紀会同人でありながら、ふるさとの自然保護活動に懸命である。

Mr. Okuda holds the Parent-Child Nature Observation Meeting in the Shimatagawa River bank three times a month. He says that the children and their parents exchange their impressions of nature. He wishes children to have a hands-on experience by touching things living in and around the river. He retired from his company 11 years ago, since which time he has been working hard defending and preserving the nature of his hometown.

洋画 奥田賢吾さん



Oil Painter, Mr. Kengo Okuda



## 輝く人技



470級とはディンギータイプのひとつ。エンジンはなく、2人乗りで、2枚の帆と追風用のスピンの帆を持つ全長4.7mのヨットをいう。決められた海上コースをいかに短時間で週航するか。風や潮の流れの変化を敏感に感じながら、ヘルムスマンとクルーの2人のポジションの絶妙なコンビネーションが勝負を決める。

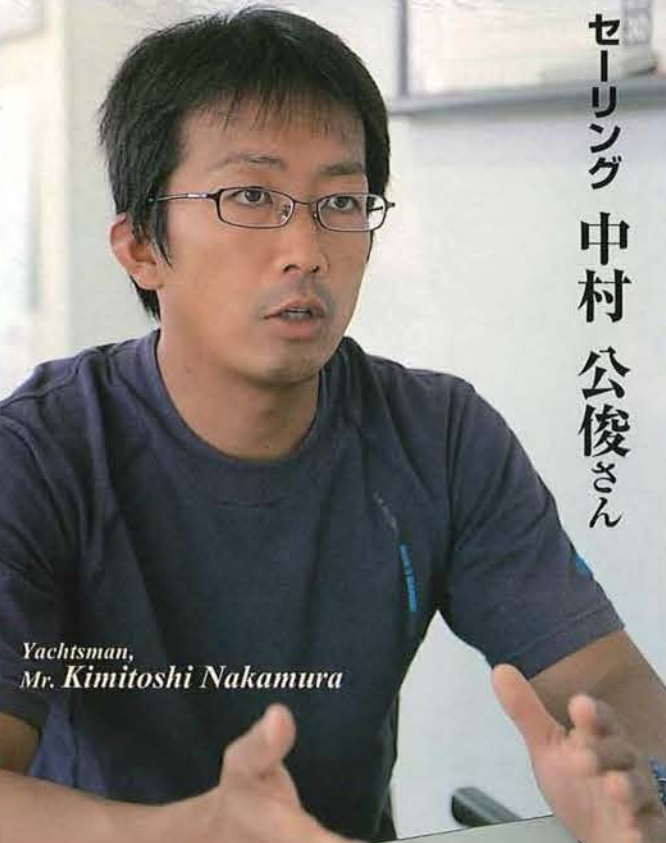


## 未来に向かって力強い帆走を

高校、大学とヨット部所属。現在、光市の山口県スポーツ交流村に勤めながら、春から夏にかけてはヨット教室を開催。マリンスポーツを普及するイベントではプランニングから全てを行う、アテネオリンピック470級セーリング日本代表選手候補。

In his high-school and university days Mr. Nakamura belonged to the yacht club. Now he is working in the Prefectural Sports Communication Village in Hikari City. While working there, he holds yacht classes from spring through summer. Including planning, he does many things in the events for propagation of marine sports. He is now nominated for the Athens Olympic 47-class yacht sailing.

## セーリング 中村 公俊さん



Yachtsman,  
Mr. Kimitoshi Nakamura

## 自然に対して 挑んではならない

「地中海でのレースの際には、事前に海上の情報を得ながら、温暖化による生物の生態系が変わってきていることを身近に感じました。他の選手とは勝負ですが、自然とは最初から勝負になりません。むしろ自然の中にいかに融合できるかが重要になってきます」競技に打ち込む中で、ますます自然への畏敬を覚えている。



光市で公演したミュージカル「COSMO 宇宙(そら)からきた仲間」のオーディションには、幼児から70歳代の市民約60人が参加し、スタッフ希望を含めて150人となった。高橋さんが脚本、演出を、音楽、振付は地元のスタッフ、そして市民がキャストから裏方をこなし、昼夜2公演を成功させた。手づくりのミュージカルならではの感動を与えた。



## 女優 高橋 聖子さん



Actress,  
Mrs. Seiko Takahashi



光市で公演した「COSMO 宇宙(そら)からきた仲間」

## 新しいカタチの まちづくり

以前、地元に関わり、第1部は地元の人たちによる作品、第2部は自分の作品といった構成の演劇活動を行ってきた。「演劇は人間本来の姿が出せます。地元の人たちの発想を芝居に取り入れ、世代、仕事、地域を越えた「人と人とのつながり」が一番のテーマです。」新しいカタチのまちづくりともいえる。



## 舞台が役者をつくる。

テレビや映画の仕事から、芝居の魅力に引き込まれ、東京の「新制作座」を経て、「統一劇場」、のちの「現代座」の創立メンバーとなり女優活動を続ける。平成7年、体を壊した同劇団員のご主人の療養先が、友人の在住先、光市室積であったため、やがて移住、山口県東部を中心に市民ミュージカルの指導や、語り、一人芝居などの活動を続けている。

Her former television and movie jobs attracted her to the world of play and drama, which caused her to become one of the founders of a theatrical company. Her husband, also one of the members of the company, became sick, and because the place where he received medical treatment was in Hikari City, she moved to the city from Tokyo. Since then she has actively continued her job as actress in this area.





光市誕生から今日まで

# 光市 60年の系譜

S18 1943 ▶▶▶▶▶ S34 1959

## 郷土が生んだ功労者①

吉田松陰にも尊敬された  
幕末洋学史上の功労者

### 手塚律蔵

手塚律蔵は、文政6年(1823)小周防の代々医師を家業とする家に生まれました。幼い頃から学問好きで、天保9年(1838)頃に長崎へ遊学し、シーボルトや高島秋帆のもとで蘭学や西洋兵学などを学びました。その後上京して、長崎時代の友人の紹介で佐倉藩に洋学師範として迎えられ、嘉永3年(1850)には江戸に移って「又新塾」を開業し、木戸孝允ら若い門弟たちに洋学を教授。さらに安政3年(1856)からは、西周らと蕃書調所に仕官し、翻訳方として外交文書などの翻訳をする傍ら、英語研究も行うようになりました。

しかし、文久2年(1862)、藩邸で持論の差異により藩士と抗論になり、身の危険を感じた律蔵は佐倉へ逃亡し、維新を迎えるまで表舞台へは一切姿を現しませんでした。明治3年(1870)に再び上京して外務省に出仕。明治9年からはウラジオストックに駐在しますが、病にかり帰国の船中で亡くなりました。洋学の草分け先達として門弟を養成し、それらの中から後日大成したという点において、日本洋学史に大きく貢献した人物といえるでしょう。

- 昭和18年 4月 光町と室積町が合併し、光市誕生
- 昭和20年 8月 光海軍工廠空襲により壊滅
- 9月 島田川大洪水
- 11月 光海軍工廠閉庁
- 昭和21年 5月 武田薬品工業株式会社光工場開設
- 昭和22年 2月 光商工会議所創設
- 7月 光市立図書館開設
- 昭和23年 1月 現・光市章を制定
- 4月 学制改革により、県立光中学校は光高等学校、県立室積高等女学校は光女子高等学校(24年に光高と統合)、聖光中学校は聖光高等学校となる



光市誕生(昭和18年)



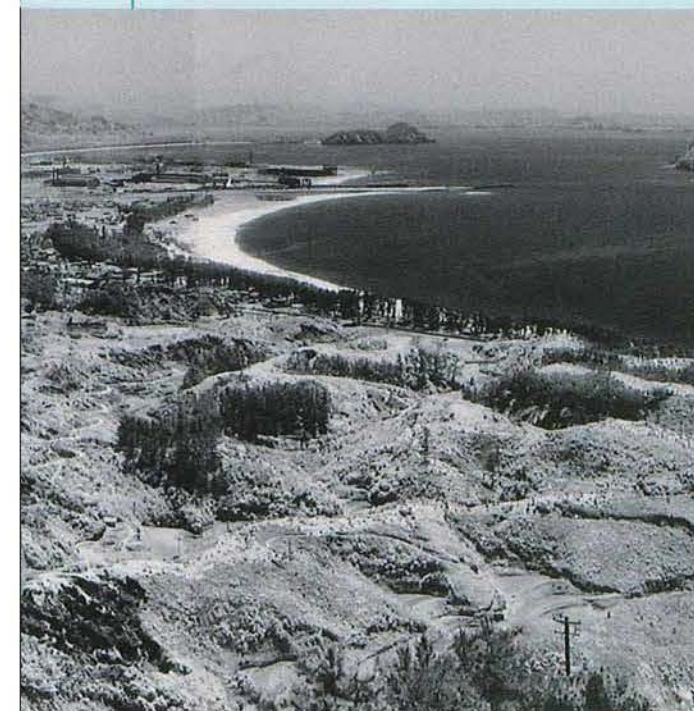
- 昭和24年 4月 光駅新築
- 昭和25年 4月 小学校児童に完全給食を実施
- 8月 賀茂神社の銅鐘が国の重要文化財に指定
- 昭和26年 3月 光市消防署設置
- 10月 光市民病院開設
- 昭和27年 11月 光市教育委員会発足
- 昭和28年 5月 光高等学校校舎統合
- 昭和29年 1月 虹ヶ浜海岸にクロマツ8000本を植栽



光海軍工廠空襲により壊滅(昭和20年)



島田市交差点(昭和29年)



茶臼山からの全景(昭和20年代)

- 昭和30年 5月 八幡製鐵株式会社光製鐵所開設
- 7月 周防村を合併
- 昭和31年 4月 昭和天皇、皇后両陛下行幸啓
- 5月 第1回ひかり産業祭(のちに光まつりと改称)開催
- 昭和32年 3月 島田人形浄瑠璃芝居が県無形文化財に指定
- 昭和33年 11月 牛島に海底電線を布設し、送電開始



周防村合併と光製鐵所開設の賑わい(昭和30年)



虹ヶ浜海水浴場の賑わい(昭和31年)



室積映劇前の賑わい(昭和29年)



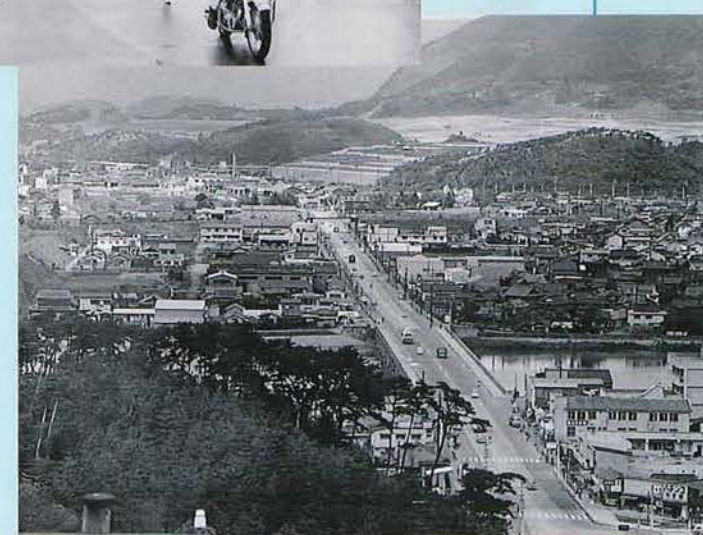
光市誕生から今日まで

# 光市 60年の系譜

S35 1960 ▶▶▶▶▶ S54 1979

- 昭和35年 4月 虹ヶ浜海岸に黒松造林
- 8月 旧光海軍工廠戦没者慰霊碑建立
- 昭和36年 7月 光市安全都市宣言
- 昭和38年 9月 光市民の歌制定  
第18回国民体育大会ヨット競技開催(皇太子殿下(現天皇)ご夫妻御観覧)
- 昭和39年 4月 し尿処理施設深山浄苑開設
- 9月 周南工業整備特別地域に指定
- 昭和40年 4月 小周防小学校と立野小学校を統合し、周防小学校を創設
- 昭和41年 4月 (財)光市開発公社を設立
- 7月 虹ヶ丘団地宅地造成1期事業完成
- 昭和42年 4月 三島中学校と周防中学校を統合し、島田中学校を創設
- 7月 福祉センター完成
- 昭和43年 3月 光市役所新庁舎落成
- 8月 光高等学校新校舎完成

国民体育大会ヨット、レスリング競技開催(昭和38年)



島田市・浅江地区を望む(昭和40年代)



島田中学校創設(昭和42年)

## 郷土が生んだ功労者②

維新動乱の中で常に時代の先を読み  
神戸港を近代化した

### 光村弥兵衛

光村弥兵衛は、文政10年(1827)光井村の豪農の長男として生まれました。しかし農業を嫌った弥兵衛は17才の時、自ら商人になる志を立て郷里を飛び出します。そして、黒船が浦賀に來航したことを聞いた弥兵衛は、チャンスを求め江戸に向かい、横浜で洋銀両替商を開業して成功をおさめ、上流社会への仲間入りを果たしました。またこの頃弥兵衛は、伊藤博文、井上馨らの海外密航を援助しており、このことがのちの事業の拡大に大きくつながりました。

本拠を神戸に移してからは、西日本の海運権を掌握するに至り、また明治8年には、日本の海事興隆のため、大阪に私立の商船学校を設立。他にも、日本初の硫酸会社や神戸洋銀取引所、山陽鉄道株式会社など10社を超える会社の設立に関与しました。この経験から神戸の港湾としての役割が認められ、その整備が急がれますが、弥兵衛は54才の時に失明し、一切の事業から引退。その後はあらゆる福祉活動に寄付を続け、明治20年に亡くなりました。近代日本の発展に大きく貢献した誇り高き郷土の先人です。

- 昭和44年 2月 クサフグ産卵地が県天然記念物に指定
- 6月 光警察署新庁舎落成
- 7月 山口県光青年の家開所
- 昭和45年 3月 光市開発整備基本構想を策定
- 4月 八幡製鐵株式会社と富士製鐵株式会社の合併により、光製鐵所は新日本製鐵株式会社光製鐵所と改名
- 昭和46年 4月 光市旗を制定
- 6月 特別養護老人ホーム光富士白苑完成
- 昭和47年 5月 市民ホール完成
- 11月 市の木(クロマツ)市の花(ツツジ)決定
- 昭和48年 4月 三井橋開通
- 5月 光地区消防組合消防本部庁舎完成
- 6月 養護老人ホーム周防長養園完成
- 7月 勤労青少年ホーム完成
- 9月 市制施行30周年行事5万人虹の祭典開催
- 11月 千坊大峯コバルトライン完成  
市民憲章制定



光市役所新庁舎落成(昭和43年)



市民ホール完成(昭和47年)



市制施行30周年記念式典(昭和48年)

- 昭和49年 4月 ゴミ収集無料化実施
- 昭和51年 7月 新図書館完成
- 11月 龍珠院のモクセイが県天然記念物に指定(平成13年9月指定解除)  
観光みかん園開園
- 12月 スポーツ館完成
- 昭和53年 4月 ひかり市民音頭、市民憲章かぞえ歌発表  
光スポーツ公園野外趣味活動施設完成
- 11月 光郵便局新庁舎完成
- 昭和54年 4月 コバルトラインに市民の森開設
- 9月 光市総合計画を策定



光スポーツ公園野外趣味活動施設完成(昭和53年)



光市民憲章発表式(昭和48年)



ひかり市民音頭発表(昭和53年)



光市  
60年の系譜

S55 1980 ▶▶▶▶▶ H5 1993







# 人も 街も 自然も

人を育む

教育・文化・スポーツの振興  
Education, Culture and Sports

共に生きる

健康・福祉の充実  
Health and Welfare

街を創る

快適な都市環境の整備  
City Environment

活力を産む

産業・経済の活性化  
Industry

安心を得る

安全と安心の確保  
Safety and Relief

環境を守る

環境の保全と再生  
Environmental Preservation

# ひかり輝く元気都市・光

本市では、平成12年4月にスタートした、ひかり未来航海21 (第四次光市総合計画) に掲げた『人も 街も 自然も ひかり輝く元気都市』を実現するため、施策の柱を「人を育む」、「共に生きる」、「街を創る」、「活力を産む」、「安心を得る」、「環境を守る」と決めました。そして、さまざまな施策の展開を図り、市民の皆さんとともに、まちづくりを進めています。

In order to realize the "Active Town where People, Streets and Nature Shine Together" that is mentioned in the Hikari Future Voyage 21 (the 4th General Plan), the city defines the key policies as "living together", "town making", "vitality creation", "freedom from danger", and "environmental preservation". The city, together with its citizens, works toward achieving the policies.



# 人を育む

元気創造都市・光

教育・文化・スポーツゾーンの形成  
まちづくりの基本は人づくり。  
次代を担う子どもたちが、  
心身ともに健康で  
人間性豊かに成長することは  
市民の願いです。

In order to nurture people capable of bearing the future of the city, we intend to create a lifelong learning environment allowing people to develop self-enlightenment. We also intend to promote a social education that makes people aware of the importance of human rights, as well as a school education that meets

the needs of the times. However, the encouragement of cultural and sports activities and the campaign for international or national exchange of friendship are also essential for promoting mutual understanding between different people and towns.



青少年センター移転



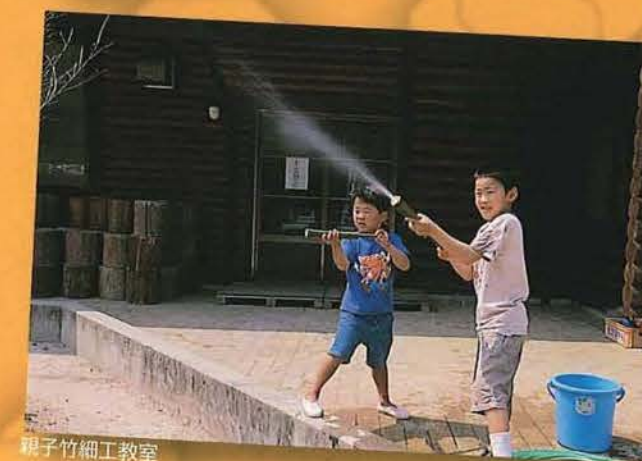
教育委員会移転



光市芸能祭



図書館まつり



親子竹細工教室

大きく変動する社会に主体的に対応し、次世代の本市を担う心豊かで創造性に富んだ人づくりを目指しています。  
このため、市民が自ら学習に参加し、自己を高めていくことができる生涯学習環境づくりの推進をはじめ、明日の光市を担う青少年の健全育成や地方の時代をリードする人材の育成に努めています。

また、時代の進展に対応した教育の推進など、教育内容の充実・向上に努めながら、計画的な学校施設や設備の整備を図り、ゆとりの中で生きる力を養う学校教育の推進や市民一人ひとりの人権意識を高める教育の推進に努めています。

さらに、市民が潤いと生きがいを感じることでできる文化・スポーツの振興を図るとともに、国際交流活動や都市間交流の促進など、まちとまち、人と人との相互理解をもたらす地域間交流の促進に努めています。



市民体育大会



小学校補助教員



上島田運動広場オープン



生涯学習サポートバンク



親子竹細工教室



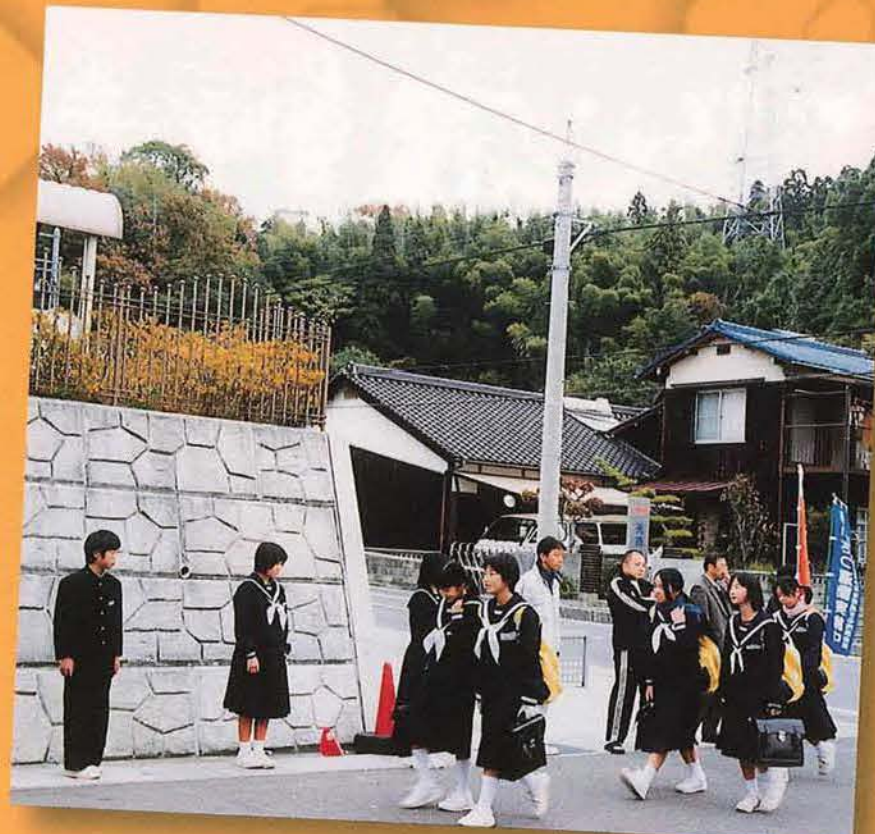
ふるさとのむかしはなしレリーフ除幕式(三島地区)





光市芸能祭

## 「想像力」と「創造力」を伸ばして



あいさつ運動



牛島小学校卒業式・休校式



教育委員会発足50年記念式典



光市子ども議会



市民文化祭



山口県俳句大会



国際交流のつどい

## 人を育む

### 教育・文化・スポーツの振興

市民の一人ひとりが  
自らの能力を高めることで、  
街は街として発展する  
ことができます。  
一生を通して学ぶことのできる  
学習の機会と場を提供しています。



楽しいインターネット入門教室

## 個性あふれる人づくりを目指す



生涯学習成果発表会



企画展「自然の情景―海」



共育フォーラム



光市一周駅伝競走大会



# 共に生きる

元気創造都市・光

共に支え合い、助け合い  
皆が健康で安心して  
暮らすことのできる  
ふれあいとやすらぎに満ちた  
まちづくりを進めています。

## 健康・福祉の充実



介護相談員派遣



市立病院の医薬分業



社会福祉法人和光苑開苑

In order to build up a welfare society full of hospitality, we intend to intensify the existing health and welfare systems, including the schemes for backing the aged, the handicapped and the people living on low incomes. We also intend to establish a medical treatment system closely linked with the communi-

ties, especially in remote islets where the aged are rapidly increasing in number, so that they can lead a healthy existence both in mind and in body. It is also important to strengthen the function of Hikari City Hospital because it is the key hospital for the people of the city.



乳幼児から高齢者まで一人ひとりが健康で幸せを感じる、健やかでやさしさにあふれた福祉社会づくりを目指しています。  
このため、総合福祉センター（あいばく光）を拠点とした総合的な保健・福祉の推進を図りながら、子育て支援体制の整備充実など、児童・母子（父子）保健福祉の充実をはじめ、高齢社会に的確に対応した高齢者保健福祉の充実、ノーマライゼーションの理念に基づいた障害者保健福祉の充実や低所得者の自立を支援し、保険および年金の向上を図る公的扶助、社会保険の向上に努めています。また、全ての市民が心身ともに健康な生活が送れるよう、市民のライフステージに応じた健康づくり運動の推進など、地域保健の充実を図り、地域における基幹病院としての市立病院充実など、地域医療体制の整備充実にも努めています。さらに、人権問題の解決や男女共同参画社会の実現に努めています。



ふれあい・健康フェスティバル



NPO法人の誕生（虹のかけ橋）



市立病院開院50周年記念式典



おっばいまつり



それぞれの生きがいを大切にし、  
より健康で充実した毎日を支援



介護相談員派遣



おもちゃねっと事業  
(チャイベピステーション)



東部憩いの家改装



休日診療所



同和対策課、同和教育課を人権推進課、人権教育課に改称



総合福祉センター(あいばーく光)

# 共に生きる

## 健康・福祉の充実

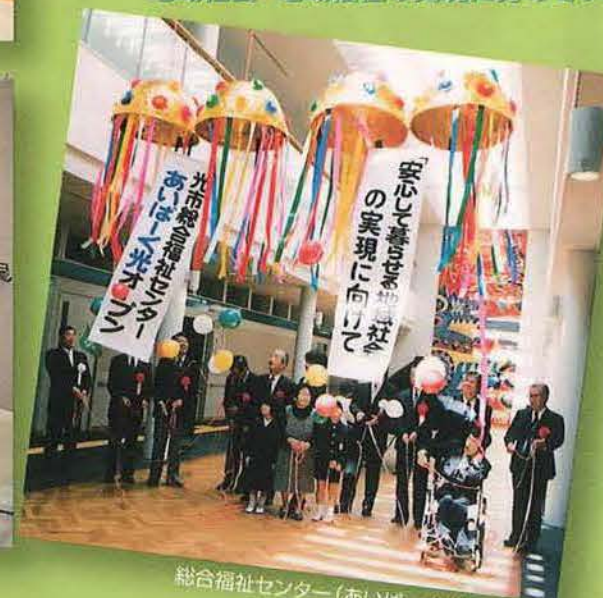
健康を保っていくためには  
それを可能にする日常生活が大切。  
すべての人々が健やかで、  
いきいきと生活することができる  
地域社会・地域福祉の実現に努めています。



おっばいまつり



あい・あいツアー



総合福祉センター(あいばーく光) オープン

おもちゃねっと事業(チャイベピステーション)





# 街を創る

元気創造都市・光

**快適な都市環境の整備**

恵まれた自然を生かし、  
安らぎと潤いにおいに満ちた  
魅力あるまちづくりを進めることで、  
大好きなふるさとが  
もっと好きになります。

In order to create an urban living environment in which people can feel comfort and convenience, we intend to improve living infrastructure, parks and green zones, or such other facilities help to make life pleasant and comfortable. We also intend to

create not only a grand city view in harmony with Hikari's nature and history, but a new living environment with an information telecommunications network.



冠山総合公園オープン



海商通り



岩屋・伊保木簡易水道落成式

快適な市民生活と活力ある都市活動を支える都市基盤づくりや豊かさ  
と利便性を実感できる都市環境づくりを目指しています。

このため、円滑な都市活動と地域の健全な発展を促進する道路・交通  
網の整備をはじめ、冠山総合公園の早期建設など、公園・緑地の整備や市  
民の快適な生活環境をつくりだす上・下水道の整備促進に努めています。

また、自然環境や歴史環境と調和した地域の特性を生かした都市景観  
の創出をはじめ、良好な宅地開発や住宅の確保など、時代のニーズにあっ  
た安全で快適な住宅環境づくりや、新たな社会基盤となる情報通信ネッ  
トワークの整備を促進するとともに、光駅周辺の活性化に努めています。

さらに、高齢化が進む牛島の振興を図るため、保健・医療対策の充実な  
ど、総合的な生活環境の向上をはじめ、主要産業である水産業などの産  
業基盤の整備に努めています。



牛島簡易水道落成式



水道まつり



大蔵池公園完成



ひかり神社モニュメント完成



# 自然と利便性を兼ね備えた



冠山総合公園オートキャンプ場

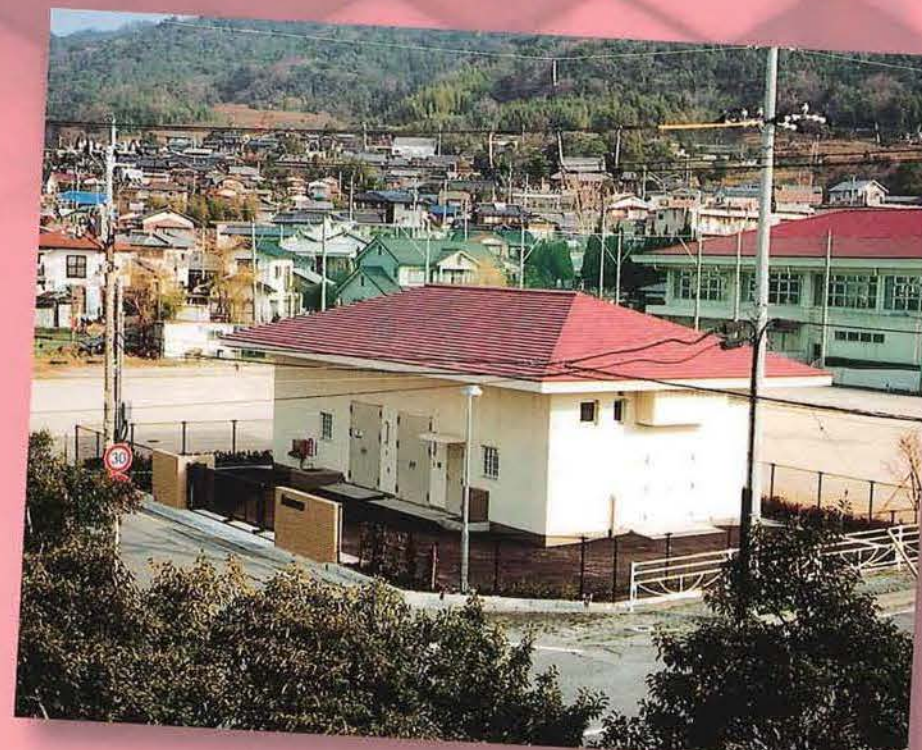


まちづくりフォーラム開催



まちづくり懇談会

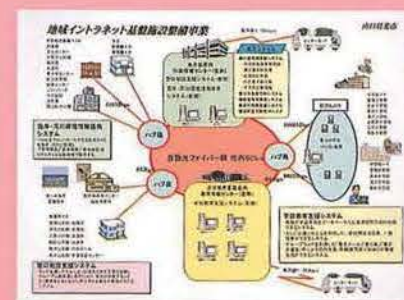
# 住み良い生活空間の創出



室積汚水中継ポンプ場



冠山総合公園オートキャンプ場



光ファイバーケーブル敷設



平岡台住宅



住民票等自動交付システムスタート



県道光玖珂線と虹ヶ丘森ヶ峰線の交差点改良工事

水や緑の香りあふれる  
豊かな自然を生かした  
安全で便利なまちづくり。  
心からくつろぐことのできる  
快適な環境を提供しています。

快適な  
都市環境の整備

街を創る



# 活力を産む

元気創造都市・光

豊かな生活の礎となる産業は、  
まちの活力を生み出し  
人々の暮らしを支えています。  
人材育成にも力を入れながら、  
活気に満ちた地域産業を創造します。

## 産業・経済の活性化



ソフトパーク誘致企業(株)翼設計コンサルタント



ソフトパーク誘致企業(株)山口岩井情報サービス



周防工業団地に移転起工式(株)イシナガ

We intend to make the fishing and farming industries more active, by controlling the resources and by increasing the number of young people who train in these traditional trades. In order to create active communities, we intend to promote building of attractive shopping streets and performing commercial

activities that meet the needs of consumers. We also intend to revitalize the manufacturing industries, including the Hikari Software Park Project that has been made for purposes of promoting employment. Creation of eye-catching sightseeing businesses is also important.

地域の経済と雇用を支え、社会経済の変化にも柔軟に対応できる、活力に満ちた未来を拓く産業づくりを目指しています。

このため、後継者の育成をはじめ、特色ある農業の展開や資源管理型漁業の推進など、経営の安定を図りながら、地域の特性を生かした魅力ある農林水産業の振興に努めています。

また、活力ある地域社会を形成するため、魅力ある商店街の形成や消費者ニーズに対応した商業活動の展開など、商業・サービス業の振興をはじめ、鉄鋼・薬品を中心とした基幹工業の振興、地場企業の高度化など地域工業の振興や地域産業の活性化とまちのイメージアップを図る観光の振興に努めています。

さらに、地域産業の高度化と雇用の促進を目的としたひかりソフトパーク事業の積極的な推進を図るとともに、勤労者が安心して働くことができる勤労環境の充実に努めています。



稲架米奨励事業



千田郷地区ほ場整備事業竣工式



室積農業集落道開通式

ひかり元気都市宣言!! 2001



山口きらら博光市の日

臨海工業地帯



# 活力を産む

## 産業・経済の活性化

情報化や国際化といった時代の流れに対応し、自然環境と生活環境の調和のとれた地域産業の振興を図り、市民の暮らしに豊かさを与えます。



光・大和森林組合合併予備調印式



バーチャルモールの構築



国防工業団地に進出  
黒木チューブアンドパイプ株式会社



ショッピングセンター



ひかり物産まつり



さかなまつり



(社) 光青年会館所創立40周年記念式典



光駅駐輪場マナーアップ推進事業



観光案内所(冠山総合公園内)



観光案内所(冠山総合公園内)



「ふく着置き」(上)とフク土鈴「光ふく」(下)



市内3つの土地改良区が合併予備契約に調印

地域産業の活力によって  
明るく魅力あふれるまちづくりを実現



# 安心を得る

元氣創造都市・光

快適で安心できる暮らしは  
心にゆとりをもたらしてくれます。  
今日もまちのあちろこちろで  
みんなの明るい声が響きます。

## 安全と安心の確保



高性能の水槽付き消防ポンプ車配備



ゴミ収集車が子ども110番の車としてスタート



赤バイク消防隊を結成

災害や事故におびやかされることのない市民生活が確保された安全で安心して暮らせるまちづくりを目指しています。

このため、風水害や地震などのあらゆる災害から市民の生命と財産を守るため、防災訓練の実施など、市民の防災意識の普及啓発をはじめ、高齢者等の災害弱者に配慮した防災体制の整備充実や災害に強いまちづくりの推進など、地域防災対策の強化に努めています。

また、消防力の整備充実を図るため、新消防庁舎など消防防災拠点施設の整備促進をはじめ、救急業務の高度化に対応する救助・救急体制の確立や消防団の育成強化に努めています。

さらに、交通事故や犯罪のない安全なまちづくりを推進するとともに、市民の消費生活の安定と向上を図るため、適切な消費者保護の充実に努めています。



上島田駐在所移転落成式



防災訓練



浅江小学校で安全防犯教室

In order to secure people a life free from worries or anxieties, we intend to generate among all people a sense of personal responsibility for crisis management. We also intend to review the regional anti-disaster plan, as well as to establish an anti-disaster system with consideration for the weak in disasters,

such as the aged or the disabled. Also essential for safe and secure living are the intensification of fire-fighting activities, the improvement of a rescue system in case of emergency, the creation of a town free from car accidents or crimes and the protection of the consuming public.



出初め式





災害対応特殊水槽付き消防ポンプ自動車を配備



防災ヘリとの合同訓練



新消防庁舎通信指令室



新消防庁舎車庫



新消防庁舎

市民と行政が一体となって

安心を得る

## 安全と安心の確保

安心して暮らしていくためには、  
自然の脅威から生活を守る  
さまざまな工夫が必要です。  
諸施設などの整備を進めるとともに  
市民の安全教育なども  
積極的に行っています。



中村町交差点信号点灯式



虹ヶ浜西地区の水門設置



光市総合防災訓練



防災バトロール

快適で安全な市民生活を確保



# 環境を守る

元気創造都市・光

まちにあふれる豊かな自然はまさに光の至宝。  
この恵まれた自然を守り育てていくことは、  
ふるさとに明るい未来へとつながります。

## 環境の保全と再生



独立系太陽光発電システム貸出し



太陽光発電システム設置、周防の森ロッジ



台風18号の被害

貴重で恵まれた自然環境を守り、深刻化する地球規模での環境問題に対応する、環境にやさしい潤いのあるまちづくりを目指しています。

このため、市民一人ひとりが環境問題を理解する教育の推進をはじめ、市民、事業者、行政が一体となった環境保全活動の展開など、積極的な環境保全対策の推進に努めています。

また、ごみの減量化やリサイクルに対する市民、事業者の意識啓発など、ごみゼロ社会づくりの推進に努めながら、ごみの増加や多様化に対応した収集・処理体制の確立を図り、持続可能な循環型社会の実現に努めています。

さらに、自然海岸や森林の保全をはじめ、河川等を活用した快適な水辺空間の創出など自然環境の保全に努めながら、大気・水環境の保全など公害防止対策の推進を図るとともに、身近な里山等を利用した自然公園の整備など自然と人とのふれあいの場の確保に努めています。



海岸森林の保全

We intend to defend our natural environment from destruction, by making each individual aware of the importance of learning about various environmental issues and by building up a powerful environment conservation lobby that is aligned with citizens, industries and the local government.

We also intend to create an environment-friendly town, by generating among all citizens and industries a sense of personal responsibility for recycling of wastes, by establishing a wastes collecting and disposal system corresponding to the sharp increase in the quantity of waste dumped, and by taking stern measures to stop air and water from being polluted.

We also intend to create an environment-friendly town, by generating among all citizens and industries a sense of personal responsibility for recycling of wastes, by establishing a wastes collecting and disposal system corresponding to the sharp increase in the quantity of waste dumped, and by taking stern measures to stop air and water from being polluted.



エコリーダー養成講座



新しいし尿処理場運転開始



クリーン光大作戦



先人から受け継いだ美しい自然は、  
かけがえのない貴重な財産

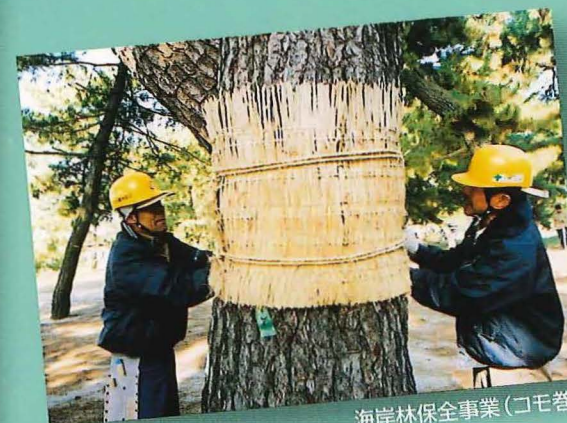


室積・虹ヶ浜両海水浴場が日本の水浴場88選

# 環境を守る

## 環境の保全と再生

地域ぐるみでの環境保全活動に努め、  
環境にやさしいライフスタイルや  
社会づくりを進めていながら、  
素晴らしい自然を享受できた喜びを  
確実に次代へと引き継いでいきます。



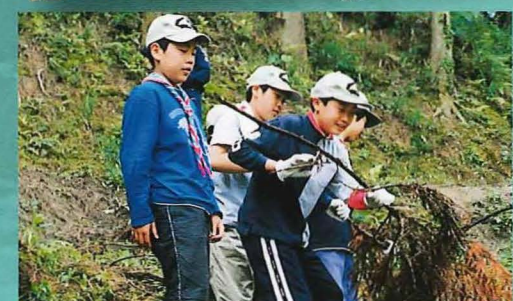
海岸林保全事業(コモ巻)



エコリーダー養成講座



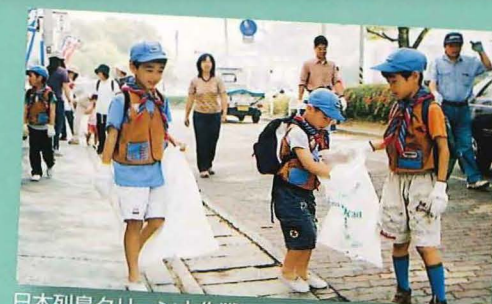
快適な暮らしフェア



周防の森ロッジ林間散策道整備



潮音寺山整備



日本列島クリーン大作戦



環境美化啓発運動



森林浴の森全国協議会



心に刻もう・・・、  
こんな出来事もありました。



#### ①光市ふるさと功労栄誉市民 故藤井軒逸氏市民葬

H10.11.3

平成10年9月14日、光市ふるさと功労栄誉市民である藤井軒逸さんが、入院先の光市立病院で逝去されました。藤井さんは、これまでに光市の福祉、教育、文化、スポーツなどの振興のために高額な寄附をされるなど、市政の発展に大きく貢献されました。

#### ②光市ふるさと功労栄誉市民 故橋本内匠氏を偲ぶ会

H13.11.17

平成13年8月12日に逝去された、光市ふるさと功労栄誉市民である橋本内匠さんを偲ぶ会が11月17日に室積で開かれました。橋本さんは東京都在住の光市出身者で結成された、光友会の会長として当市出身者の雇用の促進、また光市の教育文化、福祉などの振興のため、多大なご尽力をいただき、市政の発展に貢献されました。

#### ③合併問題シンポジウム

H13.6.24

平成13年6月24日、市民ホールで合併シンポジウムを開催。講演の後、5人のパネラーの方から合併に関する貴重なご意見をいただきました。

#### ④合併問題住民説明会

H14.7.26~8.9

合併シミュレーション調査事業の報告後、光市と大和町の合併を出発点とする方向を示した合併問題住民説明会を市内8会場で開催しました。

#### ⑤第1回市民ミュージカル

H12.9.3

9月3日、市民ミュージカル「きばのないおかみ」が市民ホールで行われました。公募で集まった、市民約200人が約2000人の観客の前で、手作りのすばらしい舞台を披露しました。(右上の写真は第2回ミュージカル)

#### ⑥ホオジロザメ捕獲

H11.7.9

7月9日の早朝、光市の沖合いに巨大なホオジロザメが出現しました。午後6時過ぎに捕獲したサメは、体長が5.3メートルもある巨大なホオジロザメで、翌朝現地で解体されました。





**⑦夏期巡回ラジオ体操会**  
H10.8.10  
市制55周年を記念して、8月10日スポーツ公園で「夏期巡回ラジオ体操会」が開催されました。市内外から集まった約2700人の参加者が、長野信一先生の指導のもと、元気いっぱい体操しました。

**⑧普賢寺今昔市スタート**  
毎月第4日曜日の出～午後3時  
H13.1.28  
地元有志の皆さんによって、1月28日にスタート。骨董市と現在のフリーマーケットが合体するという意味で名づけられました。毎月第4日曜日の日の出から午後3時まで開かれ、光市の交流人口の増加と活性化に一役買っています。



**⑨光高ヨット部女子が高校総体で優勝**  
H13.8  
8月に行われた高校総体ヨット女子FJ級デュエットで、光高が初優勝しました。デュエットはソロに出場した各校上位2チームの合計点で競われる、学校別の団体戦です。

**⑩サマーフェスティバル未来航海21in虹ヶ浜開催**  
H13.7.20  
海の日7月20日、光の海を広くPRしようと虹ヶ浜海水浴場で開催されました。これは、(社)光青年会議所が創立40周年を記念して行ったもので、夜には花火大会も開催されました。



## 千葉県光町との友好交流

室積小学校で光町から先生を招き交流会を開催 (H13)



島田小学校で光町のねぎづくりに取り組みました (H11)



光町から、向後町長をはじめ4名の方が来光 (H10)



光町の産業祭り (H14)



光町の産業祭り (H14)



光町の産業祭り (H13)



光町の産業祭り (H14)



光町の産業祭り (H14)

**職員・学校・市民の間で交流が深まる**  
平成10年1月20日に、同じ「光」の名を持つ自治体、千葉県匝瑳郡光町との友好交流に向けて末岡市長が光町を訪問。4月5日には光市制55周年記念式典出席のため、光町の向後町長が来光、友好交流の証として友好プレートを交換し本格的な友好交流が始まりました。  
その後、島田小学校で光町のねぎ

づくりに取り組んだり、室積小学校で光町から先生を招き、交流会を開催するなど学校レベルの交流も進んでいます。  
平成13年8月16日には、山口から博光市の日に合わせて、光町の職員が訪問し、特産品の販売で、光町をPRしました。  
光市でも、市民レベルでの交流を促進するため、平成13年度から「友

好交流派遣事業」により、団体を派遣することになりました。平成13年度は光柑橘組合の皆さんが、「山口みかん」を、平成14年度はひかり冠山総合公園売店の皆さんが光町の産業まつりに参加して「光市の特産品」を販売するとともに、光市をPRし、光町との交流を深めました。



## 統計でみる光市



### 地勢

#### 位置・面積

| 市役所の位置      | 緯度          | 経度           | 面積                    |
|-------------|-------------|--------------|-----------------------|
| 光市中央六丁目1番1号 | 北緯33度57分31秒 | 東経131度56分41秒 | 59.85 km <sup>2</sup> |

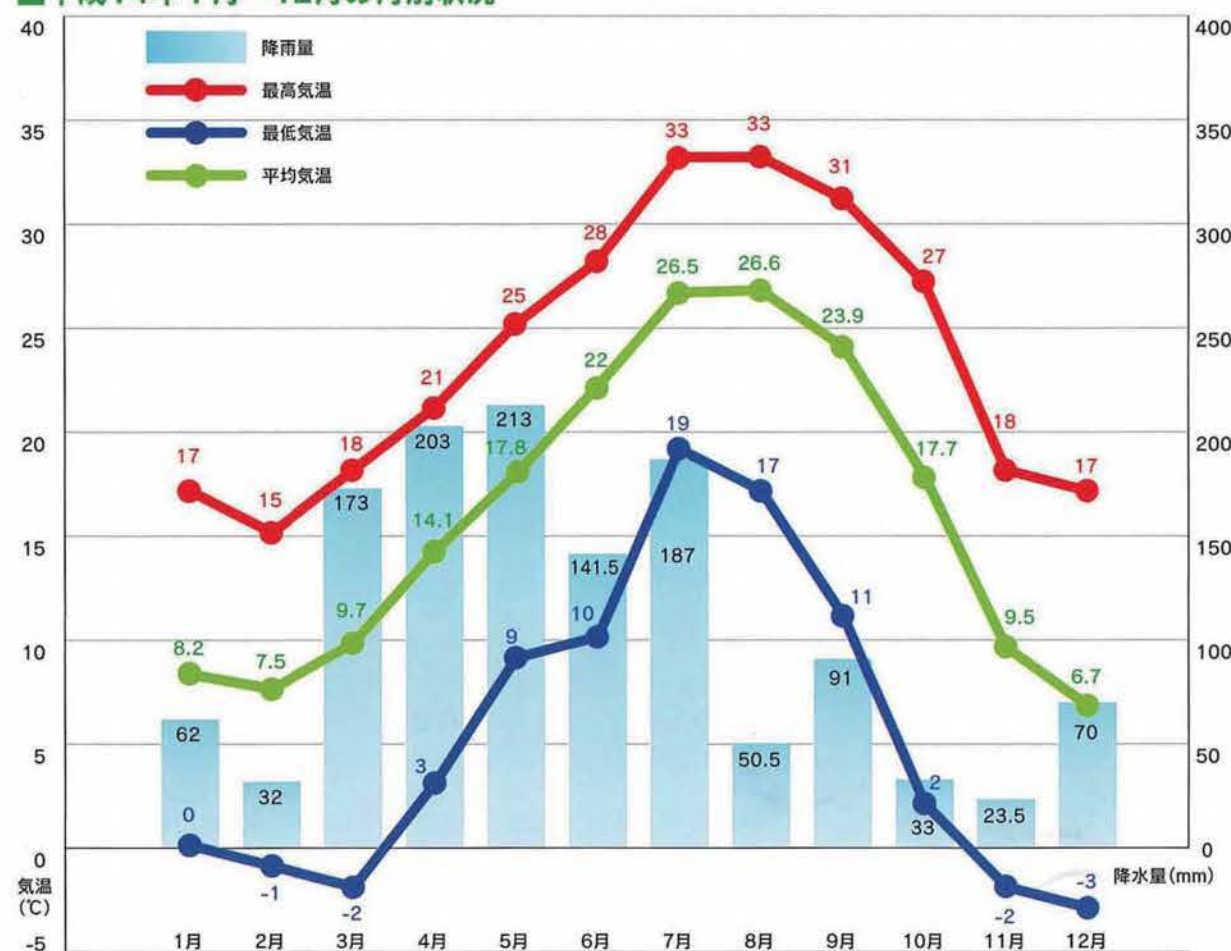
### 気象

#### 気象

資料：光地区消防本部

| 年次    | 気温 (℃) |    |      | 湿度 (%) |    |      | 降雨量 (mm) |       |        |
|-------|--------|----|------|--------|----|------|----------|-------|--------|
|       | 最高     | 最低 | 平均   | 最高     | 最低 | 平均   | 降雨日数     | 最高/日  | 総雨量/年  |
| 平成10年 | 34     | 1  | 19.9 | 96     | 10 | 64.4 | 111      | 124.5 | 1453.5 |
| 平成11年 | 34     | -1 | 18.2 | 100    | 12 | 70.1 | 113      | 107.5 | 1677   |
| 平成12年 | 36     | -3 | 18.7 | 100    | 17 | 70.1 | 110      | 75.5  | 1050   |
| 平成13年 | 34     | 0  | 18.1 | 100    | 12 | 71.0 | 107      | 165   | 1411.5 |
| 平成14年 | 33     | -3 | 15.9 | 100    | 16 | 75.7 | 100      | 91.5  | 1279.5 |

#### 平成14年1月～12月の月別状況



### 人口

#### 人口の推移

資料：国勢調査

| 年次    | 世帯数    | 人口 (人) |        |        | 増減      | 1世帯当たり世帯員 | 摘要               |
|-------|--------|--------|--------|--------|---------|-----------|------------------|
|       |        | 総数     | 男      | 女      |         |           |                  |
| 明治 16 | 4,620  | 22,196 |        |        |         | 4.80      | 山口県第1回統計表        |
| 35    | 4,417  | 22,274 |        |        |         | 5.04      | 明治35年山口県治一班      |
| 大正 9  | 4,274  | 18,978 | 9,015  | 9,963  |         | 4.44      | 大正 9年国勢調査報告      |
| 14    | 4,297  | 19,900 | 9,486  | 10,414 | 922     | 4.63      | // 14年 //        |
| 昭和 5  | 4,310  | 19,842 | 9,520  | 10,322 | △ 58    | 4.60      | 昭和 5年国勢調査報告      |
| 10    | 4,249  | 19,409 | 9,334  | 10,075 | △ 433   | 4.57      | // 10年 //        |
| 15    | 4,988  | 24,245 | 12,249 | 11,996 | 4,836   | 4.86      | // 15年 //        |
| 22    | 8,889  | 39,184 | 18,762 | 20,422 | 14,939  | 4.41      | // 22年 //        |
| 25    | 8,441  | 38,027 | 18,592 | 19,435 | △ 1,157 | 4.51      | // 25年 //        |
| 30    | 8,444  | 37,945 | 18,536 | 19,409 | △ 82    | 4.49      | // 30年 // 周防村と合併 |
| 35    | 8,914  | 37,615 | 18,463 | 19,152 | △ 330   | 4.22      | // 35年 //        |
| 40    | 10,323 | 40,916 | 20,354 | 20,562 | 3,301   | 3.96      | // 40年 //        |
| 45    | 12,571 | 45,716 | 22,422 | 23,294 | 4,800   | 3.64      | // 45年 //        |
| 50    | 13,859 | 48,794 | 23,705 | 25,089 | 3,078   | 3.52      | // 50年 //        |
| 55    | 14,186 | 48,991 | 23,567 | 25,424 | 197     | 3.33      | // 55年 //        |
| 60    | 15,201 | 49,246 | 23,451 | 25,795 | 255     | 3.24      | // 60年 //        |
| 平成 2  | 15,636 | 47,611 | 22,546 | 25,065 | △ 1,635 | 3.04      | 平成 2年 //         |
| 7     | 16,469 | 46,830 | 22,212 | 24,618 | △ 781   | 2.84      | // 7年 //         |
| 12    | 17,218 | 46,422 | 21,980 | 24,442 | △ 408   | 2.70      | // 12年 //        |

#### 地域別人口の推移 (各年4月1日現在)

資料：光市人口統計

| 地区別 | 平成10年   |        | 平成11年   |        | 平成12年   |        | 平成13年   |        | 平成14年   |        |
|-----|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|
|     | 世帯数 (戸) | 人口 (人) | 世帯数 (戸) | 人口 (人) | 世帯数 (戸) | 人口 (人) | 世帯数 (戸) | 人口 (人) | 世帯数 (戸) | 人口 (人) |
| 浅江  | 5,732   | 15,186 | 5,790   | 15,141 | 5,798   | 14,959 | 5,833   | 14,846 | 5,825   | 14,724 |
| 三井  | 1,482   | 4,475  | 1,555   | 4,616  | 1,600   | 4,671  | 1,618   | 4,719  | 1,644   | 4,720  |
| 周防  | 743     | 2,124  | 760     | 2,139  | 771     | 2,130  | 775     | 2,128  | 796     | 2,176  |
| 上島田 | 1,407   | 3,909  | 1,426   | 3,900  | 1,455   | 3,901  | 1,474   | 3,901  | 1,468   | 3,850  |
| 島田市 | 1,563   | 3,860  | 1,549   | 3,821  | 1,574   | 3,820  | 1,583   | 3,788  | 1,607   | 3,839  |
| 光井  | 2,655   | 7,171  | 2,679   | 7,107  | 2,712   | 7,147  | 2,795   | 7,348  | 2,844   | 7,506  |
| 室積  | 4,190   | 11,316 | 4,219   | 11,245 | 4,225   | 11,110 | 4,220   | 10,973 | 4,205   | 10,850 |
| 牛島  | 82      | 143    | 78      | 136    | 78      | 132    | 73      | 123    | 71      | 119    |
| 計   | 17,854  | 48,184 | 18,056  | 48,105 | 18,213  | 47,870 | 18,371  | 47,826 | 18,460  | 47,784 |

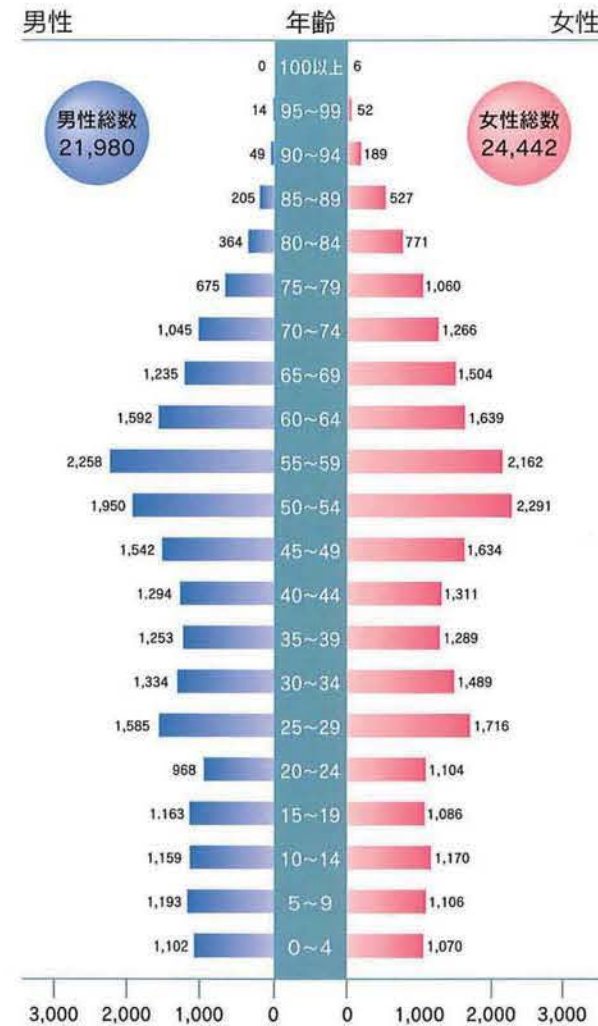




## 人口

■年齢5歳階級別人口(人) 資料：平成12年国勢調査

| 年 齢   | 平成12年10月1日現在 |        |        |
|-------|--------------|--------|--------|
|       | 男            | 女      | 計      |
| 0～4   | 1,102        | 1,070  | 2,172  |
| 5～9   | 1,193        | 1,106  | 2,299  |
| 10～14 | 1,159        | 1,170  | 2,329  |
| 15～19 | 1,163        | 1,086  | 2,249  |
| 20～24 | 968          | 1,104  | 2,072  |
| 25～29 | 1,585        | 1,716  | 3,301  |
| 30～34 | 1,334        | 1,489  | 2,823  |
| 35～39 | 1,253        | 1,289  | 2,542  |
| 40～44 | 1,294        | 1,311  | 2,605  |
| 45～49 | 1,542        | 1,634  | 3,176  |
| 50～54 | 1,950        | 2,291  | 4,241  |
| 55～59 | 2,258        | 2,162  | 4,420  |
| 60～64 | 1,592        | 1,639  | 3,231  |
| 65～69 | 1,235        | 1,504  | 2,739  |
| 70～74 | 1,045        | 1,266  | 2,311  |
| 75～79 | 675          | 1,060  | 1,735  |
| 80～84 | 364          | 771    | 1,135  |
| 85～89 | 205          | 527    | 732    |
| 90～94 | 49           | 189    | 238    |
| 95～99 | 14           | 52     | 66     |
| 100以上 | 0            | 6      | 6      |
| 計     | 21,980       | 24,442 | 46,422 |



## ■3区分別人口

資料：平成12年国勢調査

| 年次    | 総数 (人) | 年少人口<br>(0～14歳) |      | 生産年齢人口<br>(15～64歳) |      | 老年人口<br>(65歳以上) |      |
|-------|--------|-----------------|------|--------------------|------|-----------------|------|
|       |        | (人)             | (%)  | (人)                | (%)  | (人)             | (%)  |
| 昭和50年 | 48,794 | 13,037          | 26.7 | 31,672             | 64.9 | 4,085           | 8.4  |
| 昭和55年 | 48,991 | 12,715          | 26.0 | 31,328             | 63.9 | 4,948           | 10.1 |
| 昭和60年 | 49,246 | 11,234          | 22.8 | 32,303             | 65.6 | 5,709           | 11.6 |
| 平成 2年 | 47,611 | 8,531           | 17.9 | 32,412             | 68.1 | 6,662           | 14.0 |
| 平成 7年 | 46,830 | 7,189           | 15.3 | 31,827             | 68.0 | 7,814           | 16.7 |
| 平成12年 | 46,422 | 6,800           | 14.6 | 30,660             | 66.0 | 8,962           | 19.3 |

## ■労働力人口(人)

資料：平成12年国勢調査

| 年次    | 人口     | 15歳以上<br>人口 | 労働力    |        |       | 非労働力   |
|-------|--------|-------------|--------|--------|-------|--------|
|       |        |             | 総数     | 就業者    | 完全失業者 |        |
| 昭和55年 | 48,991 | 36,276      | 22,328 | 21,808 | 520   | 13,872 |
| 昭和60年 | 49,246 | 38,012      | 22,917 | 22,255 | 662   | 15,070 |
| 平成 2年 | 47,611 | 39,074      | 23,063 | 22,410 | 653   | 15,993 |
| 平成 7年 | 46,830 | 39,641      | 24,230 | 23,283 | 947   | 15,398 |
| 平成12年 | 46,422 | 39,622      | 23,130 | 22,068 | 1,062 | 16,479 |

※労働力状態不詳を含む

## 産業

## ■産業別就業人口の推移

資料：国勢調査

| 産業別        | 昭和60年      |            | 平成2年       |            | 平成7年       |            | 平成12年      |            |
|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
|            | 就業者<br>(人) | 構成比<br>(%) | 就業者<br>(人) | 構成比<br>(%) | 就業者<br>(人) | 構成比<br>(%) | 就業者<br>(人) | 構成比<br>(%) |
| 総数         | 22,255     | 100        | 22,410     | 100        | 23,283     | 100        | 22,068     | 100        |
| 第1次産業      | 1,555      | 7.0        | 1,205      | 5.4        | 1,074      | 4.6        | 850        | 3.9        |
| 農業         | 1,274      | 5.7        | 963        | 4.3        | 884        | 3.8        | 694        | 3.1        |
| 林業         | 5          | -          | 4          | -          | 2          | -          | 5          | -          |
| 水産業        | 276        | 1.2        | 238        | 1.1        | 188        | 0.8        | 151        | 0.7        |
| 第2次産業      | 9,469      | 42.5       | 9,398      | 41.9       | 9,905      | 42.5       | 8,728      | 39.6       |
| 鉱業         | 7          | -          | 7          | -          | 8          | -          | 4          | -          |
| 建設業        | 2,272      | 10.2       | 2,337      | 10.4       | 2,751      | 11.8       | 2,637      | 11.9       |
| 製造業        | 7,190      | 32.3       | 7,054      | 31.5       | 7,146      | 30.7       | 6,087      | 27.6       |
| 第3次産業      | 11,221     | 50.4       | 11,799     | 52.7       | 12,246     | 52.6       | 12,484     | 56.5       |
| 卸売・小売業     | 4,468      | 20.1       | 4,738      | 21.1       | 4,774      | 20.5       | 4,633      | 21.0       |
| 金融・保険・不動産業 | 491        | 2.2        | 575        | 2.6        | 538        | 2.3        | 538        | 2.4        |
| 運輸・通信業     | 1,306      | 5.9        | 1,426      | 6.4        | 1,111      | 4.8        | 1,084      | 4.9        |
| 電気・ガス・水道業  | 94         | 0.4        | 101        | 0.5        | 108        | 0.5        | 133        | 0.6        |
| サービス業      | 4,230      | 19.0       | 4,399      | 19.6       | 5,130      | 22.0       | 5,431      | 24.6       |
| 公務         | 632        | 2.8        | 560        | 2.5        | 585        | 2.5        | 665        | 3.0        |
| 分類不能の産業    | 10         | -          | 8          | -          | 58         | 0.2        | 6          | -          |

## 市民生活

## ■火災状況

資料：光市消防本部（光市内分）

| 年 次   | 総計     |             | 火 災 区 分 |           |             |        |           |             |        |             |        |             |
|-------|--------|-------------|---------|-----------|-------------|--------|-----------|-------------|--------|-------------|--------|-------------|
|       |        |             | 建 物     |           |             | 林 野    |           |             | 船舶・車両  |             | その他    |             |
|       | 件<br>数 | 損害額<br>(千円) | 件<br>数  | 面積<br>(㎡) | 損害額<br>(千円) | 件<br>数 | 面積<br>(a) | 損害額<br>(千円) | 件<br>数 | 損害額<br>(千円) | 件<br>数 | 損害額<br>(千円) |
| 平成10年 | 22     | 17,165      | 16      | 294       | 13,887      | 3      | 22        | 98          | 3      | 3,180       | -      | -           |
| 平成11年 | 21     | 29,602      | 9       | 318       | 24,509      | 7      | 27        | 33          | 2      | 224         | 3      | 4,836       |
| 平成12年 | 11     | 10,882      | 7       | 73        | 10,882      | 1      | 2         | 0           | 0      | 0           | 3      | 0           |
| 平成13年 | 22     | 6,496       | 13      | 115       | 6,420       | 4      | 6         | 2           | 0      | 0           | 5      | 74          |
| 平成14年 | 26     | 87,585      | 13      | 1,406     | 79,456      | 3      | 2         | 0           | 3      | 8,051       | 7      | 78          |

## ■交通事故件数

資料：光警察署

| 区分      | 平成10年 | 平成11年 | 平成12年 | 平成13年 | 平成14年 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 件数      | 325   | 323   | 338   | 296   | 284   |
| 死者 (人)  | 3     | 4     | 3     | 5     | 2     |
| 負傷者 (人) | 369   | 396   | 400   | 357   | 352   |

## ■ごみ収集の概況

資料：環境事業課（光市内分）

| 区分      | 平成9年度   | 平成10年度  | 平成11年度  | 平成12年度  | 平成13年度  |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 可燃物 (t) | 11,189  | 11,941  | 13,140  | 13,341  | 12,888  |
| 不燃物 (t) | 3,450   | 3,372   | 3,715   | 3,496   | 3,245   |
| 経費 (千円) | 753,581 | 814,608 | 820,353 | 831,467 | 830,070 |



# 行財政

## ■一般会計歳入内訳

資料：財政課（単位：千円）

| 区 分         | 平成10年度     |       | 平成11年度     |       | 平成12年度     |       | 平成13年度     |       |
|-------------|------------|-------|------------|-------|------------|-------|------------|-------|
|             | 決算額        | 構成比   | 決算額        | 構成比   | 決算額        | 構成比   | 決算額        | 構成比   |
| 市税          | 8,765,196  | 45.4  | 8,357,933  | 42.9  | 8,403,801  | 43.3  | 9,064,420  | 48.6  |
| 地方譲与税       | 152,535    | 0.8   | 156,766    | 0.8   | 157,843    | 0.8   | 159,111    | 0.9   |
| 利子割交付金      | 58,902     | 0.3   | 63,118     | 0.3   | 321,774    | 1.7   | 357,341    | 1.9   |
| 地方消費税交付金    | 463,222    | 2.4   | 434,240    | 2.2   | 447,817    | 2.3   | 417,745    | 2.2   |
| ゴルフ場利用税交付金  | 22,052     | 0.1   | 20,944     | 0.1   | 16,010     | 0.1   | 12,966     | 0.1   |
| 特別地方消費税交付金  | 4,788      | 0.0   | 4,310      | 0.0   | 1,112      | 0.0   |            | 0.0   |
| 自動車取得税交付金   | 106,138    | 0.6   | 103,818    | 0.5   | 105,445    | 0.5   | 99,114     | 0.5   |
| 地方特例交付金     |            |       | 178,491    | 0.9   | 269,356    | 1.4   | 306,513    | 1.6   |
| 地方交付税       | 2,210,348  | 11.4  | 2,239,137  | 11.5  | 2,664,922  | 13.7  | 2,057,081  | 11.0  |
| 交通安全対策特別交付金 | 11,492     | 0.1   | 11,385     | 0.1   | 9,820      | 0.0   | 9,733      | 0.0   |
| 分担金・負担金     | 392,992    | 2.0   | 399,314    | 2.1   | 301,982    | 1.6   | 313,531    | 1.7   |
| 使用料         | 170,292    | 0.9   | 171,872    | 0.9   | 170,894    | 0.9   | 189,592    | 1.0   |
| 手数料         | 20,759     | 0.1   | 21,984     | 0.1   | 23,703     | 0.1   | 23,772     | 0.1   |
| 国庫支出金       | 1,950,983  | 10.1  | 2,220,219  | 11.4  | 1,363,978  | 7.0   | 1,318,768  | 7.1   |
| 県支出金        | 671,287    | 3.5   | 703,964    | 3.6   | 584,178    | 3.0   | 676,671    | 3.6   |
| 財産収入        | 169,260    | 0.9   | 269,283    | 1.4   | 216,437    | 1.1   | 30,752     | 0.2   |
| 寄附金         | 8,300      | 0.0   | 1,726      | 0.0   | 200        | 0.0   | 3,352      | 0.0   |
| 繰入金         | 450,000    | 2.3   | 484,000    | 2.5   | 348,100    | 1.8   | 852,000    | 4.6   |
| 繰越金         | 563,322    | 2.9   | 606,537    | 3.1   | 786,933    | 4.1   | 794,224    | 4.3   |
| 諸収入         | 724,518    | 3.8   | 772,244    | 4.0   | 645,996    | 3.3   | 682,843    | 3.7   |
| 市債          | 2,399,700  | 12.4  | 2,267,200  | 11.6  | 2,580,500  | 13.3  | 1,282,400  | 6.9   |
| 歳入合計        | 19,316,086 | 100.0 | 19,488,485 | 100.0 | 19,420,801 | 100.0 | 18,651,929 | 100.0 |

## ■一般会計歳出内訳

資料：財政課（単位：千円）

| 区 分       |             | 平成10年度     |       | 平成11年度     |       | 平成12年度     |       | 平成13年度     |       |
|-----------|-------------|------------|-------|------------|-------|------------|-------|------------|-------|
|           |             | 決算額        | 構成比   | 決算額        | 構成比   | 決算額        | 構成比   | 決算額        | 構成比   |
| 消費的<br>経費 | 人件費         | 3,693,811  | 19.7  | 3,595,107  | 19.2  | 3,576,790  | 19.2  | 3,778,520  | 21.1  |
|           | 物件費         | 1,607,598  | 8.6   | 1,578,087  | 8.4   | 1,662,204  | 8.9   | 1,794,049  | 10.0  |
|           | 維持補修費       | 133,040    | 0.7   | 164,078    | 0.9   | 135,435    | 0.7   | 139,394    | 0.8   |
|           | 扶助費・補助費等    | 5,157,129  | 27.6  | 5,418,850  | 29.0  | 4,373,190  | 23.5  | 4,588,231  | 25.6  |
|           | 計           | 10,591,578 | 56.6  | 10,756,122 | 57.5  | 9,747,619  | 52.3  | 10,300,194 | 57.5  |
| 投資的<br>経費 | 普通建設事業費     | 3,750,230  | 20.0  | 3,411,086  | 18.2  | 3,753,953  | 20.2  | 2,080,492  | 11.6  |
|           | 災害復旧事業費     | 125,707    | 0.7   | 160,136    | 0.9   | 22,869     | 0.1   | 22,332     | 0.1   |
|           | 失業対策事業費     | -          | -     | -          | -     | -          | -     | -          | -     |
|           | 計           | 3,875,937  | 20.7  | 3,571,222  | 19.1  | 3,776,822  | 20.3  | 2,102,824  | 11.7  |
| その他       | 公債費         | 2,008,483  | 10.7  | 2,089,634  | 11.2  | 2,206,444  | 11.8  | 2,250,164  | 12.6  |
|           | 投資及び出資金・貸付金 | 366,119    | 2.0   | 328,557    | 1.8   | 356,304    | 1.9   | 323,418    | 1.8   |
|           | 繰出金         | 1,290,332  | 6.9   | 1,327,614  | 7.1   | 1,688,998  | 9.1   | 1,998,614  | 11.2  |
|           | 積立金         | 577,100    | 3.1   | 628,403    | 3.4   | 850,390    | 4.6   | 932,419    | 5.2   |
|           | 計           | 4,242,034  | 22.7  | 4,374,208  | 23.4  | 5,102,136  | 27.4  | 5,504,615  | 30.8  |
| 歳 出 合 計   |             | 18,709,549 | 100.0 | 18,701,552 | 100.0 | 18,626,577 | 100.0 | 17,907,633 | 100.0 |

# 行政・議会

## ■歴代市長

| 歴代         | 氏 名   | 就任年月日      | 満期または<br>辞任年月日 |
|------------|-------|------------|----------------|
| 市長職務<br>管掌 | 重枝經義  | 昭和18.4.1   | 昭和18.7.10      |
| 初代         | 西村富夫  | 昭和18.7.10  | 昭和20.7.10      |
| 2          | 磯部貞次  | 昭和20.7.19  | 昭和21.10.28     |
| 3          | 山本雷造  | 昭和22.4.6   | 昭和26.4.5       |
| 4          | 松岡三雄  | 昭和26.4.23  | 昭和29.2.6       |
| 5          | 磯部貞次  | 昭和29.3.16  | 昭和31.5.18      |
| 6          | 實迫駒輔  | 昭和31.7.1   | 昭和35.6.30      |
| 7          | 松岡三雄  | 昭和35.7.1   | 昭和39.6.30      |
| 8          | 松岡三雄  | 昭和39.7.1   | 昭和43.6.30      |
| 9          | 松岡三雄  | 昭和43.7.1   | 昭和46.6.4       |
| 10         | 松岡満壽男 | 昭和46.7.20  | 昭和50.7.19      |
| 11         | 松岡満壽男 | 昭和50.7.20  | 昭和54.7.19      |
| 12         | 松岡満壽男 | 昭和54.7.20  | 昭和57.10.26     |
| 13         | 水木英夫  | 昭和57.11.28 | 昭和61.11.27     |
| 14         | 水木英夫  | 昭和61.11.28 | 平成2.11.27      |
| 15         | 水木英夫  | 平成2.11.28  | 平成6.11.27      |
| 16         | 末岡泰義  | 平成6.11.28  | 平成10.11.27     |
| 17         | 末岡泰義  | 平成10.11.28 | 平成14.11.27     |
| 18         | 末岡泰義  | 平成14.11.28 |                |



## ■歴代市議会議員

| 歴代    | 氏 名  | 就任年月日      | 辞任年月日     |
|-------|------|------------|-----------|
| 初代    | 磯部貞次 | 昭和18.6.4   | 昭和20.5.31 |
| 2     | 三谷俊一 | 昭和20.7.27  | 昭和22.4.29 |
| 3～9   | 松村佐一 | 昭和22.5.26  | 昭和28.11.7 |
| 10    | 今本愛一 | 昭和28.12.23 | 昭和29.4.16 |
| 11～13 | 實迫駒輔 | 昭和29.5.28  | 昭和31.6.9  |
| 14    | 三好要  | 昭和31.7.11  | 昭和32.5.9  |
| 15    | 松村佐一 | 昭和32.5.10  | 昭和33.5.17 |
| 16～18 | 山村仁策 | 昭和33.5.26  | 昭和36.5.22 |
| 19～20 | 山本斗八 | 昭和36.5.23  | 昭和38.5.22 |
| 21～23 | 中嶋好太 | 昭和38.5.23  | 昭和41.5.17 |
| 24～25 | 勝岡義雄 | 昭和41.5.23  | 昭和43.5.23 |
| 26～29 | 河野博行 | 昭和43.5.23  | 昭和47.5.25 |
| 30～31 | 勝岡義雄 | 昭和47.5.25  | 昭和49.5.17 |
| 32～34 | 河村清治 | 昭和49.5.23  | 昭和52.5.13 |
| 35    | 富永為市 | 昭和52.5.13  | 昭和53.5.17 |
| 36    | 福原秋人 | 昭和53.5.25  | 昭和54.5.29 |
| 37    | 河村清治 | 昭和54.5.29  | 昭和55.5.31 |
| 38    | 勝岡義雄 | 昭和55.5.31  | 昭和56.5.30 |
| 39    | 富永為市 | 昭和56.5.30  | 昭和57.5.17 |
| 40    | 沖本武夫 | 昭和57.5.24  | 昭和58.5.25 |
| 41    | 秋友幹夫 | 昭和58.5.25  | 昭和59.5.25 |
| 42    | 貴田將  | 昭和59.5.25  | 昭和60.5.25 |
| 43    | 田中虎男 | 昭和60.5.25  | 昭和61.5.17 |
| 44～45 | 秋友幹夫 | 昭和61.5.22  | 昭和63.5.23 |
| 46～47 | 田中虎男 | 昭和63.5.23  | 平成2.5.17  |
| 48～49 | 沖本武夫 | 平成2.5.23   | 平成4.5.18  |
| 50～51 | 秋友幹夫 | 平成4.5.18   | 平成6.5.17  |
| 52～53 | 田中虎男 | 平成6.5.23   | 平成8.5.22  |
| 54～55 | 沖本武夫 | 平成8.5.22   | 平成10.5.17 |
| 56～57 | 山本幸伸 | 平成10.5.21  | 平成12.5.18 |
| 58～59 | 国廣忠司 | 平成12.5.18  | 平成14.5.17 |
| 60    | 中本和行 | 平成14.5.23  |           |



# MUNICIPAL GOVERNMENT & CITY ASSEMBLY

## 行政・議会

市民参加による心の通ったまちづくり



議会：光市議会は、市民の代表として選ばれた18名の議員で構成され、年4回の定例会と必要に応じて開催される臨時会で市政運営の方針や予算・条例等について慎重な審議・決定を行っています。

Hikari City Assembly: the assembly consists of 18 assemblymen, each representing the people of the city. It makes careful decisions on its administrative management in the Ordinary Meeting held four times a year and in the Extra Meeting, held as necessary.



市五役：(右から) 吉田師郎教育長 重岡靖彦助役 末岡泰義市長 田中治之収入役 松岡一孝水道局長

光市では「市民参加による心の通ったまちづくり」を基本理念に、市民ふれあいトークの開催や広報・広聴活動などを通して、市政への市民参加を積極的に推進しています。

また、多様な行政需要に対応するため、効率的な行政運営の推進を図りながら、市民福祉の向上に努めています。

In accordance with its basic concept, the "Making of a warm-hearted Town through Citizen's Participation," Hikari City encourages its people to participate in its government, by holding civic gatherings or meetings, or through public relations. In order to cope with the complication of its administrative procedures, it promotes efficient administration. It also puts stress on improvement of its welfare system.



市庁舎



中本和行議長



河村龍男副議長



## 市章

昭和23年1月制定

光の文字を図案化し、工業都市としての発展を表現、また、光を円型にして和を現し、右側の二重円と、その間の短い横線は、Hikariの頭文字(H)を図案化して虹の松原を表現しています。

## 光市民憲章

昭和48年11月3日制定

わたくしたちのまち光市は

ゆたかな自然環境に恵まれ

新しいいぶきにみちた希望のまちです。

わたくしたち光市民は

ふるさとの風土と歴史をうけつぎ

連帯と調和の精神をもって

名のごとく光あふれる理想のまちとするために

この市民憲章をさだめます。

わたくしたちは

誇りと責任をもってともに

その実践に努めます。

わたくしたち光市民は

1. うつくしい自然を愛し

花と緑のまちをつくりましょう

1. のびゆく力を育て

スポーツと文化のまちをつくりましょう

1. あたかく互いに助け合い

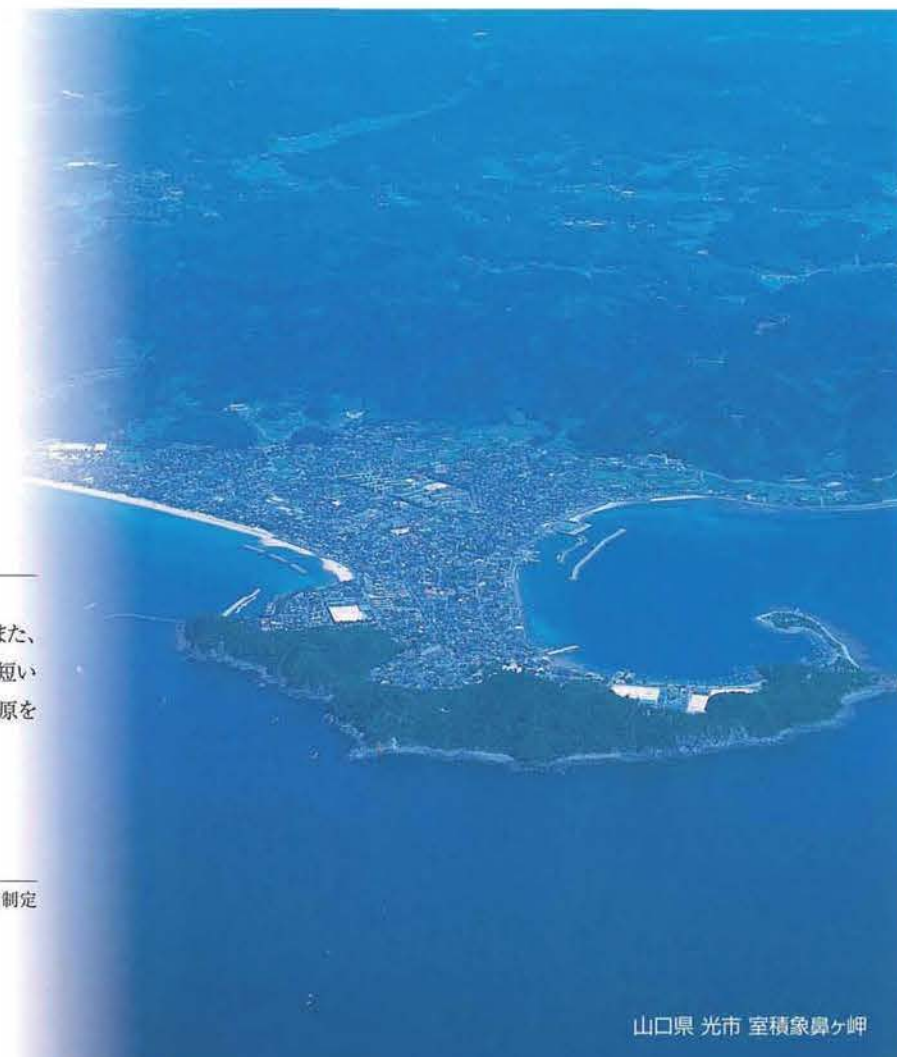
しあわせなまちをつくりましょう

1. たのしく働き 物を大切に

豊かなまちをつくりましょう

1. すすんできまりを守り 人をとうとび

明るいまちをつくりましょう

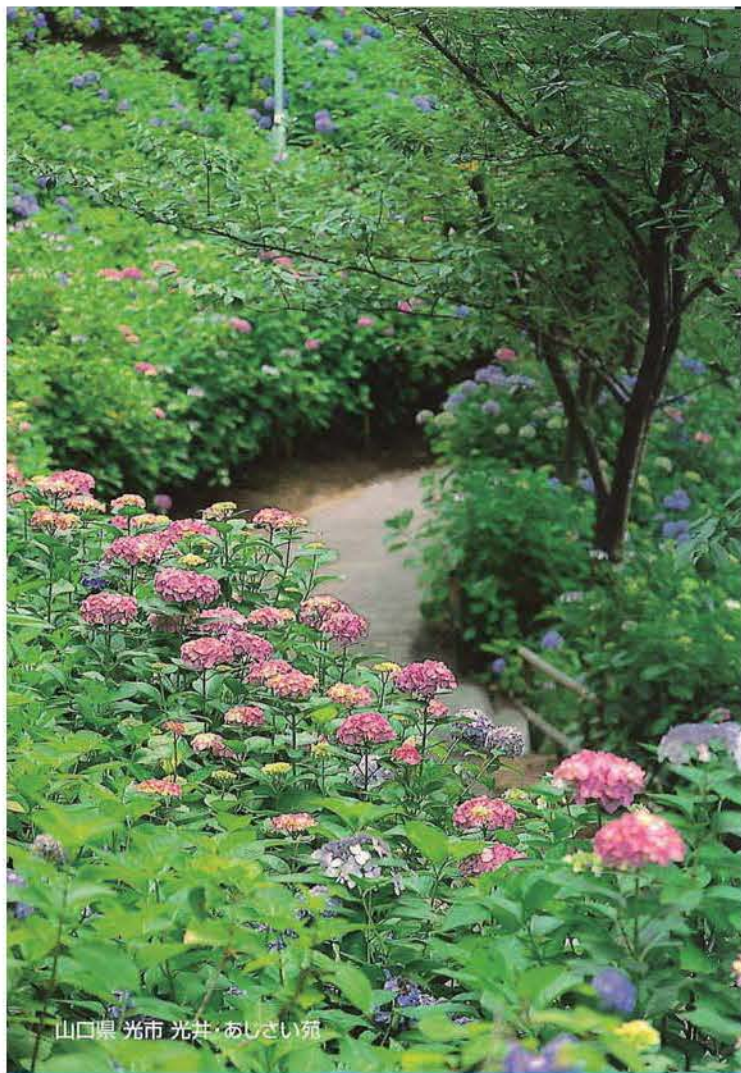


山口県 光市 室積象鼻ヶ岬



山口県 光市 島田川の水鳥





山口県 光市 光井・あじさい苑

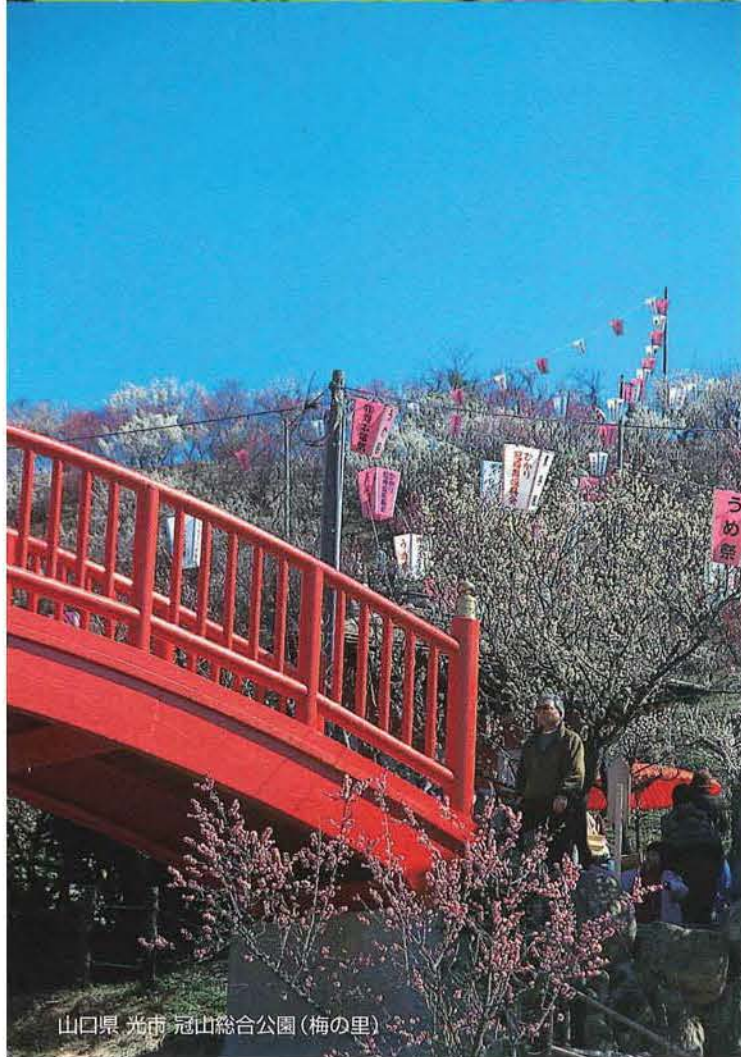
郵便はがき

|  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|

**山口県 光市 光井・あじさい苑**

梅雨になると、光スポーツ公園の緩やかな丘一面に、雨に打たれたあじさいの色  
の競演が繰り広げられます。

あじさい苑 ●



山口県 光市 冠山総合公園 (梅の里)

郵便はがき

|  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|

**山口県 光市 冠山総合公園 (梅の里)**

菅原道真ゆかりの冠天満宮に隣接する梅園は、2月から3月にかけて30数種約  
2000本もある赤や白、薄紅の梅が咲き誇ります。

冠山総合公園 ● (梅の里)



山口県 光市 室積象鼻ヶ岬

郵便はがき

|  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|

**山口県 光市 室積象鼻ヶ岬**

波静かな御手洗湾を包むようにして室積半島の先端からのびる象鼻ヶ岬は、そ  
の美しさから別名「周防橋立」とも呼ばれています。

象鼻ヶ岬 ●



山口県 光市 島田川の水鳥

郵便はがき

|  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|

**山口県 光市 島田川の水鳥**

一年を通じて、約70種の水鳥たちが憩う島田川。河川敷に設けられた「水鳥の道」  
はバードウォッチングや散策に最適です。

島田川 ●







市の木:クロマツ  
City Tree:Black pine

市の花:ツツジ  
City flower:Azalea

市章  
Municipal emblem



## 2003 光市 市勢要覧

発行日/平成15年4月1日

発行/光市役所

〒743-8501 山口県光市中央六丁目1番1号

TEL0833(72)1400

URL <http://www.city.hikari.yamaguchi.jp/>

編集/光市企画情報部企画課

印刷/大村印刷株式会社